

平成26年度
総合計画分野別新規・重点事業

平成26年2月13日



総合計画分野別新規・重点事業(一覧)

0 総論

【環境調和のまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
1	①南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業	拡充	31,650	環境局	1
2	②南アルプス環境調査	新規	30,000	環境局	2

【世界を意識したまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
3	①姉妹都市交流事業	拡充	2,479	企画局	3
4	②海外プロモーション推進事業	拡充	13,920	経済局	4
5	③国内プロモーション推進事業	拡充	70,176	経済局	5

【社会の多様性に対応した共生のまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
6	①女性の活躍促進事業 ～ワーク・ライフ・バランスの推進～	新規	1,000	生活文化局	6

【都市と山村が共生するまちづくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
7	①おらんとこのこれ一番事業	拡充	21,200	経済局	7
8	②オクシズスポーツツーリズム促進事業費助成	新規	3,500	経済局	8
9	③オクシズおもてなし環境整備(トイレ整備)事業	新規	86,197	経済局	9

【生産性、透明性の高い大都市経営を進める】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
10	①アセットマネジメントの推進	拡充	25,818	企画局	10

【市民と行政との協働によるまちづくりを進める】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
11	①第3次静岡市総合計画の策定	拡充	40,000	企画局	11
12	②麻機遊水地活用方策検討調査事業	拡充	7,000	企画局	12
13	③官民連携地域活性化プロジェクトの推進		5,916	企画局	13

【多角的な広域行政を進める】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
14	①中部横断道利活用検討可能性調査事業	新規	10,000	企画局	14

※各頁の国・県支出金及び市債の率は、平成26年度当初予算に係る率です。



I 健康・福祉

【心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
15	①福祉避難所機能強化事業	新規	16,000	保健福祉局	15
16	②生活困窮者自立促進支援モデル事業	新規	31,000	保健福祉局	16
17	③生活保護事業		14,624,471	保健福祉局	17
18	④各種予防接種事業		1,672,808	保健福祉局	18
19	⑤国民健康保険事業	拡充	77,607,000	保健福祉局	19
20	⑥臨時福祉給付金給付事業	新規	2,017,515	保健福祉局	20

【未来を築く元気な子どもの育成支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
21	①キラッと♡すくすくプロジェクト	拡充	44,423	保健福祉局 子ども未来局 教育委員会事務局	21
22	②静岡県待機児童解消加速化計画に基づく施設整備	拡充	1,646,021	子ども未来局	22
23	③子ども・子育て支援新制度に向けた取り組み(1)	拡充	282,415	子ども未来局	23
24	④子ども・子育て支援新制度に向けた取り組み(2)	新規	11,820	子ども未来局	24
25	⑤不妊治療費助成	拡充	231,125	子ども未来局	25
26	⑥しずおかエンジェルプロジェクト	新規	8,599	子ども未来局	26
27	⑦子育て世帯臨時特例給付金給付事業	新規	897,300	子ども未来局	27

【障害のある人の自立を支えるシステムの構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
28	①自立支援給付等事業		10,170,146	保健福祉局	28

【人間関係豊かな長寿のまちの確立】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
29	①認知症施策推進事業		14,495	保健福祉局	29

【いきいきと暮らせる健康づくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
30	①救急歯科センターの整備		64,962	保健福祉局	30
31	②がん検診事業		842,519	保健福祉局	31
32	③市立病院の新経営形態への移行準備業務	新規	72,368	病院局	32

Ⅱ 文化・学習

【生涯学習の推進とまちづくりへの参加】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
33	①岡生涯学習交流館建設事業		52,140	生活文化局	33

【多彩な文化の継承と独自文化の創造】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
34	①三保松原保全活用事業	拡充	46,756	生活文化局	34
35	②羽衣資料館検討事業	新規	3,000	生活文化局	35
36	③第6回国際将棋フォーラムin静岡開催事業		8,000	生活文化局	36
37	④歴史文化施設検討事業	拡充	28,932	生活文化局	37
38	⑤「シズカン」プロジェクト事業		8,920	地域活性化事業推進本部	38
39	⑥高等学校応援団フェスティバル開催費助成		2,000	経済局	39
40	⑦清水みなと祭り開催費助成		51,120	経済局	40
41	⑧大道芸ワールドカップ開催費助成		87,480	経済局	41
42	⑨静岡まつり開催費助成		57,465	経済局	42
43	⑩安倍川花火大会開催費助成		32,500	経済局	43

【次代を担う人材の育成と環境の整備】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
44	①お茶で学ぶ静岡型人材育成事業	新規	2,423	教育委員会事務局	44
45	②学力アップサポート事業	拡充	20,520	教育委員会事務局	45
46	③こころの教育支援事業		53,398	教育委員会事務局	46
47	④井川少年自然の家大規模耐震改修事業	新規	190,000	教育委員会事務局	47
48	⑤森下小学校校舎改築事業	新規	82,030	教育委員会事務局	48
49	⑥市立清水桜が丘高等学校整備事業		1,302,106	教育委員会事務局	49
50	⑦学校給食センター整備事業	新規	15,044	教育委員会事務局	50

【健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
51	①静岡マラソン開催費助成		40,000	生活文化局	51
52	②プロ野球地元球団創設構想推進事業		8,040	生活文化局	52
53	③清水総合運動場陸上競技場スタンド改築事業	新規	98,212	生活文化局	53
54	④日本平動物園魅力発信事業	新規	5,670	生活文化局	54
55	⑤ホッキョクグマ舎等整備事業	新規	251,300	生活文化局	55

Ⅲ 生活環境

【環境低負荷型都市の建設】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
56	①スマートハウス普及促進事業		20,000	環境局	56
57	②日本平動物園再生可能エネルギーパーク事業		15,200	環境局	57
58	③「メガソーラーしみず」周辺環境整備事業	拡充	75,000	環境局	58
59	④防犯灯LED化事業	拡充	85,250	生活文化局	59
60	⑤静岡版「もったいない運動」推進事業	拡充	30,724	環境局	60

【豊かな水と緑あふれる環境の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
61	①公共下水道事業(汚水)		6,956,383	上下水道局	61
62	②水道施設整備事業		2,331,234	上下水道局	62
63	③あさはた緑地整備事業		26,000	都市局	63
64	④無償借地公園制度	新規	9,000	都市局	64

【地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
65	①防災情報伝達システム構築事業 (緊急情報防災ラジオの配備)	新規	32,346	総務局	65
66	②津波避難教育事業	新規	5,807	総務局	66
67	③津波避難ビル対津波安全性調査事業	新規	13,467	総務局	67
68	④災害対策本部機能拡充事業	新規	60,000	総務局	68
69	⑤津波避難施設整備事業		300,000	総務局	69
70	⑥津波避難ビル整備事業費助成		60,000	総務局	70
71	⑦橋りょうの耐震化及び健全化事業		1,184,120	建設局	71
72	⑧緊急輸送路確保計画検討事業 (静岡市版くしの歯作戦)	新規	15,000	建設局	72
73	⑨道路・トンネルの補修事業		2,115,023	建設局	73
74	⑩災害に強いまちづくり推進事業		5,000	都市局	74
75	⑪住宅・建築物耐震対策事業		197,836	都市局	75
76	⑫要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断	新規	97,745	都市局	76
77	⑬公共下水道事業(耐震化事業)		1,337,809	上下水道局	77
78	⑭河川構造物耐震対策事業	拡充	170,000	建設局	78
79	⑮河川改修事業(浸水対策推進プラン事業)		690,000	建設局	79
80	⑯公共下水道事業(雨水・浸水対策プラン事業)		2,415,758	上下水道局	80
81	⑰消防庁舎建設事業		2,691,028	消防局	81

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
82	⑩消防団施設整備事業		46,000	消防局	82
83	⑪消防救急広域化推進事業	拡充	1,272,460	消防局	83

【快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
84	①「明るく、目立って、光る高齢者」交通安全推進事業	新規	2,500	生活文化局	84
85	②公営住宅ストック総合改善事業費 (津波避難施設の設置)	新規	21,500	都市局	85
86	③公営住宅ストック総合改善事業費 (市営住宅の外壁改修)		275,003	都市局	86
87	④清水斎場移転改築事業		111,960	生活文化局	87

IV 産業・経済

【都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
88	①成長分野企業立地プロジェクト事業		3,000	経済局	88
89	②企業立地促進事業費助成	拡充	440,000	経済局	89
90	③クリエイティブ産業集積研究会事業	新規	500	経済局	90
91	④中小企業海外展開支援事業	新規	2,168	経済局	91
92	⑤設備投資強化資金利子補給事業	新規	13,000	経済局	92

【環境と調和した農林水産業の高付加価値化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
93	①発見！しずおか旬の食材プロジェクト	新規	8,553	経済局	93
94	②茶園地再編対策事業費助成	拡充	24,000	経済局	94
95	③蒲原畑総区域内公共用地等活用事業	新規	105,250	経済局	95
96	④農業用施設の補修事業	新規	72,389	経済局	96
97	⑤林道整備事業		502,689	経済局	97
98	⑥三保松原の保全事業	拡充	57,235	経済局	98
99	⑦静岡地域材活用促進事業費助成		71,000	経済局	99
100	⑧野生鳥獣被害対策事業	拡充	90,565	経済局	100

【地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
101	①徳川家康公顕彰四百年記念事業	拡充	30,470	地域活性化事業推進本部	101
102	②三保松原周辺整備事業	新規	22,400	経済局	102
103	③東海道歴史街道まち歩き推進事業	新規	19,670	経済局	103
104	④観光自転車ネットワーク事業		1,047	経済局	104
105	⑤日本平公園整備事業		432,153	都市局	105

【国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
106	①清水港普及促進事業		10,331	経済局	106
107	②海づり公園代替施設管理形態等調査事業	新規	2,000	経済局	107

【すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
108	①「リクルート・カフェ」の首都圏開催	新規	2,019	経済局	108
109	②「しずまっち」ホームページのグレードアップ	新規	3,000	経済局	109
110	③事業所内保育施設の設置支援	新規	7,670	経済局	110

V 都市基盤

【快適で個性のある魅力的な都市空間の創出】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
111	①大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業		60,000	都市局	111
112	②市街地再開発事業		1,279,056	都市局	112
113	③羽衣公園整備事業		24,500	都市局	113
114	④土地区画整理事業(住環境の整備)		213,200	都市局	114
115	⑤三保地区景観計画ガイドライン策定事業	新規	10,000	都市局	115

【にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
116	①呉服町通線(紺屋町地区)モール化推進事業		6,000	都市局	116
117	②江川町交差点平面横断化事業		80,000	都市局	117
118	③駿府城公園文化歴史情報発信事業	新規	32,660	都市局	118
119	④清水都心ウォーターフロント活性化推進事業	拡充	35,500	都市局	119
120	⑤清水港線跡自転車歩行者道賑わい創出事業	拡充	12,650	経済局 建設局	120
121	⑥東静岡駅地区市有地整備実現化可能性調査事業	拡充	10,000	企画局	121
122	⑦東静岡駅周辺整備事業		967,474	都市局	122
123	⑧安倍川駅周辺整備事業		1,654,658	都市局	123
124	⑨草薙駅周辺整備事業		1,765,359	都市局	124

【多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
125	①東名新インターチェンジ整備事業		697,923	都市局	125
126	②街路整備事業		2,898,691	建設局	126
127	③道路網の整備		10,787,844	建設局	128
128	④基幹公共交通LRT導入検討事業		10,000	都市局	130
129	⑤鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成		33,000	都市局	131
130	⑥自転車を活かしたまちみがき推進事業	新規	20,350	都市局	132
131	⑦自転車道ネットワーク整備事業		192,500	建設局	133

【まちと支えあう山間地と海岸部の振興】

No.	新規・重点事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
132	①安倍地区交通環境改善事業	新規	7,000	都市局	135
133	②海岸保全施設整備事業		203,900	経済局	136

0 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 1 環境調和のまちづくり

【拡充】

①南アルプスユネスコエコパーク登録推進事業

環境局

目的	南アルプス世界自然遺産登録をより一層推進するため、自然環境の保全と地域の振興を目的とするユネスコエコパーク登録を目指す。ユネスコエコパークの登録を機に、その目的に沿うよう井川地域に持続的な発展をもたらす環境を整えていく。
----	--



事業概要	<p>ユネスコエコパークの平成26年度中の登録に向けて事業を推進し、市内外へ情報を発信する。</p> <p>また、南アルプス世界自然遺産登録に向け、学術的知見の集積などの取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ユネスコエコパーク登録推進イベント 新規 ②静岡市版「(仮称)南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画」の策定 新規 ③普及啓発事業の実施 新規 ④高山植物保護セミナー ⑤学術検討委員会 ⑥高山植物再生を図るための防鹿柵設置・維持管理等業務 新規
------	---



井川湖と南アルプス上河内岳



歴史・文化の伝承(ヤマメ祭り)



氷河期の遺存種(ライチョウ・タカネマンテマ)



高山植物保護セミナー

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,650				31,650
前年度予算額	8,571				8,571

0 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 1 環境調和のまちづくり

【新規】

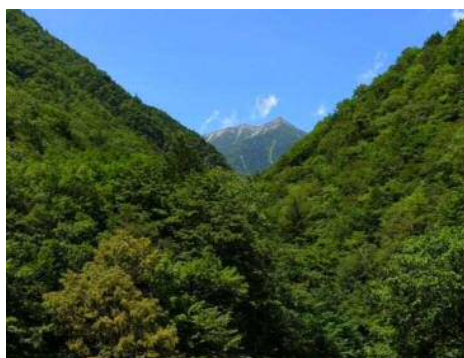
②南アルプス環境調査

環境局

目的	南アルプスユネスコエコパーク登録申請地域内における、中央新幹線整備計画の事業実施に伴う環境変化を把握する。
----	---



事業概要	<p>中央新幹線整備着工前の大気環境や生物生息状況等について調査を行う。</p> <p>①大気質調査 … 3季（春・夏・秋）</p> <p>②水質調査 … 3季（春・夏・秋）</p> <p>③水資源影響調査 … 水循環モデルを用いた調査・予測</p> <p>④希少動植物調査 … 大井川上流部の希少動植物の分布調査</p>
------	---



牛首峠から望む赤石岳



大井川源流部



ホンドオコジョ(南限種)



アカイサンジョウウオ(静岡県絶滅危惧ⅡB類)



ホテイラン(静岡県絶滅危惧ⅠA類)



紅葉期の大井川源流部

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,000				30,000
前年度予算額					

①姉妹都市交流事業

企画局

目的	ストックトン市との姉妹都市提携55周年を迎え、両市の友好をさらに深めるための事業を実施する。また、本市の地域外交を推進するため、シェルビービル市と教育分野の交流を実施する。
----	--



事業概要	<p>① スtockトン市との親善使節団の相互派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親善使節団派遣 両市の友好をさらに深めるため、それぞれ約20名の親善使節団を相互に派遣し、交流イベントなどを開催する。 ・特色ある姉妹都市交流の実現 両市長のトップ会談の場を設け、今後の交流の方向性について意見交換を行う。 <p>② シェルビービル市への教員の長期派遣 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣人数、期間 市内教員から1名 7月～翌年3月の9か月間 ・派遣のねらい 派遣教員の、国際的視野に立った見識の修得、語学力のアップなどの“能力向上”と、日本語教育アシスタントとして働くことによる“訪問先との交流”を図る。
------	--



シェルビービル市訪問時の
両市長の記念品交換の様子
(平成25年度)



シェルビービル高校での
日本語授業の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,479				2,479
前年度予算額	2,356				2,356

②海外プロモーション推進事業

経済局

目的	集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。
----	---



事業概要	<p>海外プロモーション事業</p> <p>富士山静岡空港就航先であり、訪日外客数上位である台湾、韓国等をターゲットに、世界文化遺産登録を契機に「富士山」の眺望が美しいまちとして本市のプロモーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 台湾プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・旅行エージェント招請事業 台湾の旅行会社（訪日旅行担当者）の招請 ・旅行商品販売促進事業 新規 旅行商品とタイアップした共同広告の実施 ・フェイスブックを活用した情報発信事業 新規 影響力をもつフェイスブックユーザーの協力による現地での情報発信 ② タイプロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・在京タイ王国大使館等招請事業 新規 在京タイ王国大使館等の主要関係者の招請 ・フェイスブックを活用した情報発信事業 新規 影響力をもつフェイスブックユーザーの協力による現地での情報発信 ③ 韓国プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市旅行ブログ運営事業 韓国国内向けブログに静岡市の魅力ある記事やパワーブロガーによる旅行記掲載
------	--



台湾旅行エージェント招請事業イメージ



在京タイ王国大使館等招請事業イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,920				13,920
前年度予算額	11,073				11,073

0 総論 1 市民とともに高めていくことが必要な意識 2 世界を意識したまちづくり

【拡充】

③国内プロモーション推進事業

経済局

目的	集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。
----	---



事業概要	国内プロモーション事業
	<p>① 「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業 さくらももこ氏作のイメージキャラクターを使用し、市の知名度及びイメージ向上を図る事業</p> <p>② 「まるちゃんの静岡音頭」普及啓発事業 「まるちゃんの静岡音頭」を活用したシティプロモーションの展開</p> <p>③ （仮称）るるぶ特別編集号「家康公も愛したまち静岡市」制作・活用事業 新規 「徳川家康公顕彰400年記念」に向けたるるぶ特別編集号の制作及び活用</p> <p>④ 静岡市観光情報ホームページ作製事業 新規 市の観光関連HPを全面的に見直し、世界文化遺産「富士山」の情報発信を含めた静岡市に関する観光情報HPの新規作製</p>
	ほか



©SAKURAPRODUCTION/MOGRAPHIX

「まるちゃんの静岡音頭」イメージ



るるぶ特別編集号（イメージ）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	70,176				70,176
前年度予算額	49,787	29,779			20,008

【新規】

①女性の活躍促進事業 ～ワーク・ライフ・バランスの推進～ 生活文化局

目的	「女性の活躍」には、仕事だけでなく、子育てや介護、地域活動など様々な分野で男女が共に協力して取り組むことが大切である。市長が直接、企業関係者、学生など市民全体にメッセージを発信し、女性が活躍できる環境づくりを図る。
----	---



事業概要	<p>「女性の活躍」をテーマにした ①基調講演と②パネルディスカッション 講師：①女性の活躍を推進する経済関係者を予定 ②市長、企業関係者、活躍する女性などを予定 成果目標：無関心層の取り込み、若年層の女性のロールモデル育成 内容：ワーク・ライフ・バランスの推進、女性の活躍を支援する意識醸成のためのシンポジウム開催 市の取組み事業の周知広報</p>
------	---

<p>【女性の活躍に必要な条件】 ○育児休業制度や保育所の充実などの環境整備 ○市民の固定的性別役割分担意識の解消</p>	○ワーク・ライフ・バランスの推進
--	------------------

【シンポジウム】



**市長の
メッセージを発信**



市民 学生
企業関係者
学校関係者



平成23年度 男女共同参画フォーラム
パネルディスカッション

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,000				1,000
前年度予算額					

【拡充】

①おらんとこのこれ一番事業

経済局

目的	中山間地域の活性化と集落の維持を実現する。
----	-----------------------



事業概要	<p>地域資源を活用した活性化事業を自ら計画、実施する地域住民等により組織された団体に対し、事業計画立案への支援及び事業費への助成を行う。</p> <p>(補助率) 事業費の8/10 (補助金額) 1事業(最大3年間)で1,000万円上限(単年度500万円限度) (前年度からの継続2地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大川地区 …「聖一国師生誕の地、大川地区”山香の郷づくり”」 ・両河内地区 …「清水・両河内ファームリゾートづくりプロジェクト」 <p>(新規実施地区) 3地区を予定 拡充</p>
------	---



大川 聖一国師 水汲みの儀



両河内 無農薬栽培の田植えの様子



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	21,200				21,200
前年度予算額	26,500				26,500

【新規】

②オクシズスポーツツーリズム促進事業費助成

経済局

目的	スポーツを切り口としてオクシズへ都市部住民を誘導し、交流人口を増加させることで、オクシズの魅力の周知、地域経済活性化を図る。
----	--



事業概要	スポーツによる中山間地域活性化事業を行う団体に対し事業費を助成 (補助率) 事業費の1/2 (補助金額) 1事業で100万円上限 (事業計画) ・オクシズトレイルランニング ・オクシズスカイスポーツ ・南アルプス井川もみじマラソン ※世界遺産・富士山が見えるスポーツ環境としてオクシズをPR
------	--



トレイルランニング



スカイスポーツ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,500				3,500
前年度予算額					

【新規】

③オクシズおもてなし環境整備（トイレ整備）事業

経済局

目的	老朽化が著しい中山間地域の公衆トイレについて、利用者が気持ちよく利用できるトイレを整備し、中山間地域への誘客増加を図る。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・横沢観光公衆トイレ建替え（葵区横沢） 木造 平屋建 65.0㎡程度 便器数 男子（小3、大2）、女子（大4）、多目的（大1） ・足久保観光公衆トイレ新築（葵区足久保奥組） 木造 平屋建 26.0㎡程度 便器数 男子（小2、大1）、女子（大1）、多目的（大1）
------	---



横沢観光公衆トイレ（現況）



足久保観光公衆トイレ（設置イメージ）



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	86,197				86,197
前年度予算額					

0 総論 2 まちの経営システム 1 生産性、透明性の高い大都市経営を進める

【拡充】

①アセットマネジメントの推進

企画局

目的	計画的に効率よく施設の整備や維持管理を行い、施設の寿命を延ばしたり、利活用促進や統廃合をすすめて無駄をなくしていくことで、健全で持続可能な都市経営を実現する“アセットマネジメント”に取り組む。
----	--



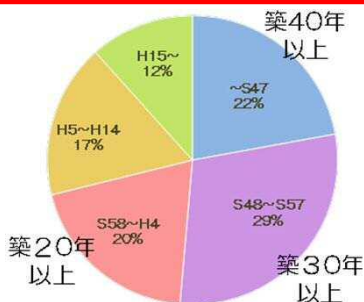
事業概要	<p>① 施設情報の「見える化」・施設評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設カルテ作成 個別施設の利用状況、維持管理にかかるコスト状況、建物劣化状況等を記載したカルテ（個票）を作成する。 個別施設評価を実施 作成した施設カルテ及び市民意見などを基に各施設の評価を行う。 <p>② 市民意識の醸成・施設評価のための市民意見集約</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民アンケート アセットマネジメントに対する市民意識を醸成し、市民に対しアセットマネジメントの必要性を理解してもらうため市民アンケートを実施する。 冊子作成 公共施設の現状と課題及び取組方針をわかりやすく冊子にまとめ、市民向けに配布する。 シンポジウム開催 市のアセットマネジメント取り組みに対する姿勢を理解して頂くため市民約500人を対象にシンポジウムを開催する。
------	---

本市公共建築物の現状

公共建築物棟数 4,285棟 H24.3現在
総延床面積 2,301,026㎡

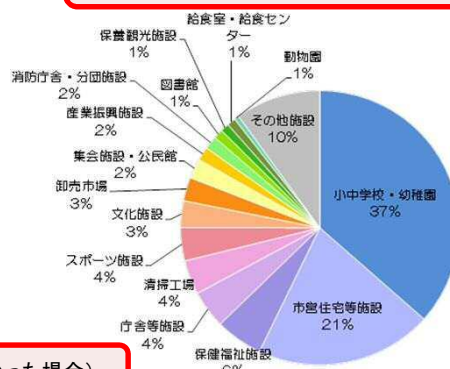
[築年数別面積割合]

築30年以上の建物が現在50%を占めるが、10年後には70%を超える



[用途別面積割合]

学校、市営住宅が全体の60%を占める



将来の維持更新費用の試算(アセットマネジメントに取り組まなかった場合)

今後50年間に要する費用の総額 ⇒ 約1兆7,500億円(350億円/年) (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	25,818				25,818
前年度予算額	5,225				5,225

①第3次静岡市総合計画の策定

企画局

目的	本市の最上位計画である、第2次総合計画が平成26年度をもって計画期間が終了するため、その後継となる第3次総合計画を策定する。
----	--



事業概要	<p>① 市民との対話 「まちみがきトーク」や「シンポジウム」等を開催し、基本構想、基本計画に関する市民との意見交換を通じて、計画に市民意見を反映するとともに、市民の理解の深まりやまちづくり意識の向上を図る。</p> <p>② 有識者等との意見交換 各界有識者より大局的視点や特定分野に関する専門的視点から意見・提案をいただき、計画策定に活かす。</p> <p>③ 計画書の作成 市民にとって内容がわかりやすい計画書を作成する。また、市民・企業・団体との協働を推進するための副読本も作成する。</p> <p>④ 地域活動ファシリテータ養成ワークショップの開催 第3次静岡市総合計画の実施段階において、「地域経営」という理念に基づき、市民・企業・団体との協働を行う際のリーダーとなるキーパーソンづくりを行う。</p>
------	---



平成25年度
第3次総合計画をテーマとした
「静岡☆まちみがきトーク」の様子



平成25年度
第3次総合計画をテーマとした
「Voice of しずおか」の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	40,000			8	39,992
前年度予算額	14,646			6	14,640

②麻機遊水地活用方策検討調査事業

企画局

目的	平成25年度に策定する麻機遊水地地区グランドデザインの実現に向け、市民が参画できる主体による遊水地の持続可能な管理・運営のための方策を検討し、新しい公共の視点に基づくアクションプランを策定する。
----	---



事業概要	<p>① 活動体制構築のための地域の意識調査 グランドデザインをもとに、広大な麻機遊水地を持続的に維持・管理し、活用していくため、地域の意識調査を行いながらネットワークを作り、市民が参画し、活動できる組織体制を構築していく。</p> <p>② 麻機遊水地のPR 既に麻機地区で活動している市民活動団体等の交流を図り、連携してそれぞれの活動の強みを活かしながら、遊水地を市内外にPRしていく。</p> <p>③ 地域ビジネス計画 持続可能な遊水地の管理を行うための資金を生み出す循環経済を検討し、この場にふさわしい仕組みを検討する。</p> <p>④ 工区別計画策定 グランドデザインに合わせて、地域や関係団体間で合意形成を図りながら工区別のイメージ、活用方策を策定する。</p>
------	---



麻機遊水地全体像(全体面積約206ha)



第1工区の現況

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,000				7,000
前年度予算額	5,000				5,000

③官民連携地域活性化プロジェクトの推進

企画局

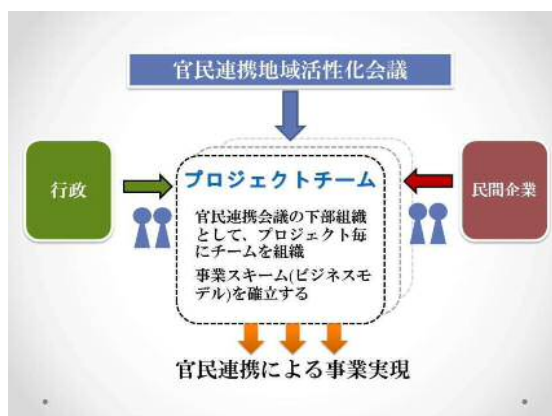
目的	官民連携地域活性化会議からの提言を実現し、地域活性化を図るため、市職員と民間企業社員で組織するプロジェクトチームを設置し、プロジェクトを推進する。
----	---



事業概要	1 官民連携地域活性化会議	287千円	官民の連携による政策の推進により、地域活性化を図るため、経済人、有識者、市幹部で構成する会議を設置、重要政策の検討とプロジェクトの進行管理を行う。
	2 官民連携地域活性化プロジェクト	5,629千円	①防災スマート街区の整備 ②農産物を活用した循環型6次産業の創出 ③地場水産物を活用した6次産業の創出 ④まちなかの賑わい「演出」 ⑤留学生の受入れ増加・活用 ⑥新産業を活用した人材育成 ⑦子育て・若者世帯への住宅供給 ⑧市内企業への雇用促進（H25協議中） 以上のプロジェクトを推進するため、民間企業社員と市職員からなるプロジェクトチームを設置し、事業化への検討を進める。



平成25年度
プロジェクトチーム報告会の様子



官民連携による
プロジェクトの推進イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,916				5,916
前年度予算額	6,288				6,288

0 総論 2 まちの経営システム 4 多角的な広域行政を進める

【新規】

① 中部横断道利活用検討可能性調査事業

企画局

目的	平成29年度に開通予定の中部横断自動車道による本市への波及効果等を予測する調査、検討を行う。
----	--



事業概要	<p>① 中部横断自動車道開通による波及効果等の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎調査 中部横断自動車道沿線等との、物資の流出入及び人的交流等のポテンシャルの把握 ・ 関係者等へのヒアリング 中部横断自動車道開通に対し、波及効果が予測される関係者へのヒアリング調査 ・ 地域資源等の活用可能性調査 連携に向けた地域資源の活用可能性の調査
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

【新規】

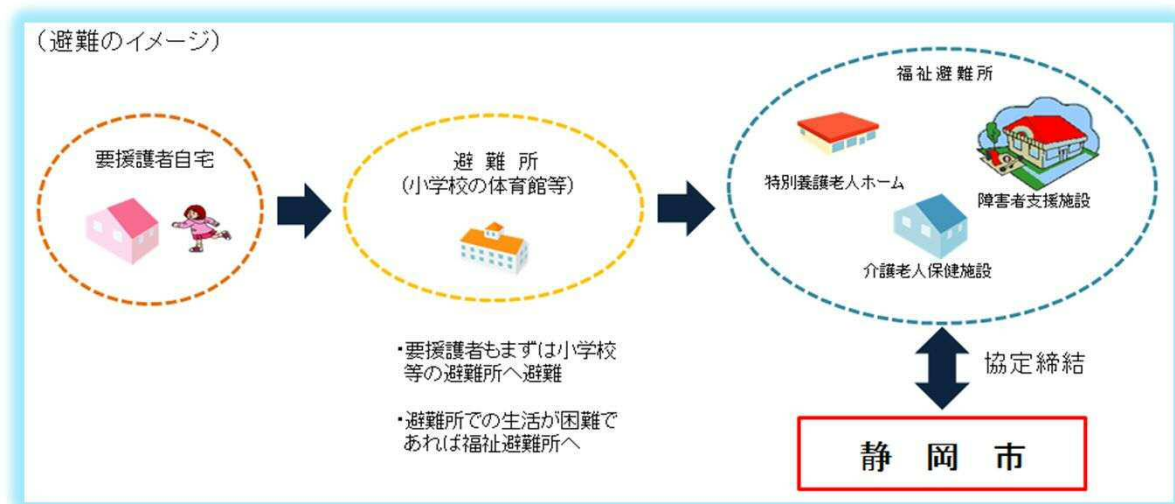
①福祉避難所機能強化事業

保健福祉局

目的	福祉避難所での避難生活に必要なとなる防災資機材を整備することにより、災害時要援護者の支援の円滑かつ効果的な実施を図る。
----	---



事業概要	<p style="text-align: center;">福祉避難所防災資機材整備費補助金</p> <p>災害発生時に、避難する要援護者に必要な支援を行うため、福祉避難所の円滑な運営を確保する必要がある。 市内にある福祉避難所のうち、民間の施設について、福祉避難所の運営に必要なとなる防災資機材を購入して整備した場合に、その費用に対して助成を行う。</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,000				16,000
前年度予算額					

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

【新規】

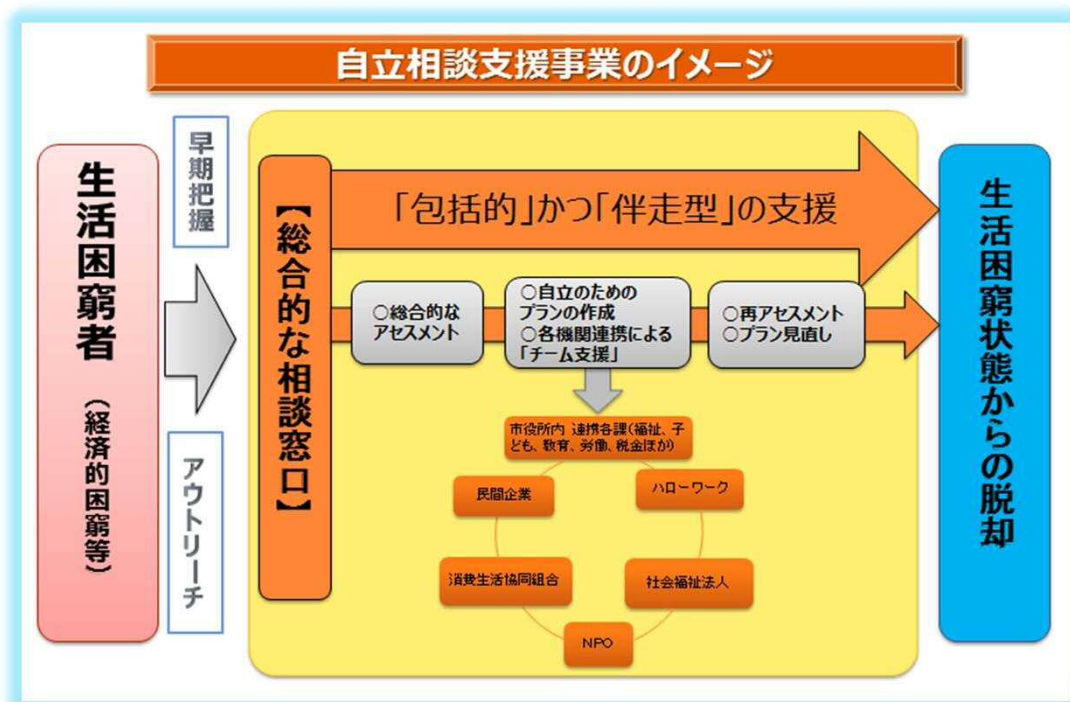
②生活困窮者自立促進支援モデル事業

保健福祉局

目的	生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立や就労支援等の体制を構築する。
----	--



事業概要	<p>生活困窮者自立促進支援モデル事業費</p> <p>①自立相談支援事業</p> <p>市内に1か所相談支援センターを設け、生活困窮者の自立支援を促進するため、本人が抱える複合的な課題に対し、行政と民間による包括的・継続的な相談支援を行う</p> <p>②地域における生活困窮者等把握のための実態調査</p> <p>無作為に抽出した世帯に対する生活状況のアンケート調査</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	31,000	31,000			
前年度予算額					

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

③生活保護事業

保健福祉局

目的	憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮する全ての国民に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。
----	--



事業概要	1 生活保護扶助費 14,493,800千円
	① 生活保護法に基づく、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助の実施及び保護施設事務費の支払い
	② 福祉事務所への任期付ケースワーカー配置による自立支援等ケースワーク業務の充実
	2 救護所運営費 108,489千円 生活保護法に基づく、静岡市救護所の管理運営
3 生活保護受給者等自立支援事業 22,182千円	
① ハローワークとの連携による就労支援 拡充	
生活保護受給者などに特化したハローワーク窓口を全福祉事務所内に設置する等、福祉事務所との連携を密にし、就労支援を強化	
② 福祉事務所に配置する就労支援員による就労支援	
就労支援員を配置し、生活保護申請者及び受給者に対し、申請直後から就職定着まで、早期かつ集中的な就労支援を実施	
③ 生活保護受給者トライアル雇用事業補助金	
雇用主に対して試用雇用期間の経費を補助することで雇用先を確保し、その後の常用雇用につなげる	
④ 生活保護受給者等就労体験及び職業訓練事業	
生活保護受給者等に対して就労体験や職業訓練を実施し、対象者の意欲・能力の向上を図る	

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4、10/10)	市債	その他	
当初予算額	14,624,471	10,961,979		10,791	3,651,701
前年度予算額	14,348,885	10,757,757		8,833	3,582,295

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

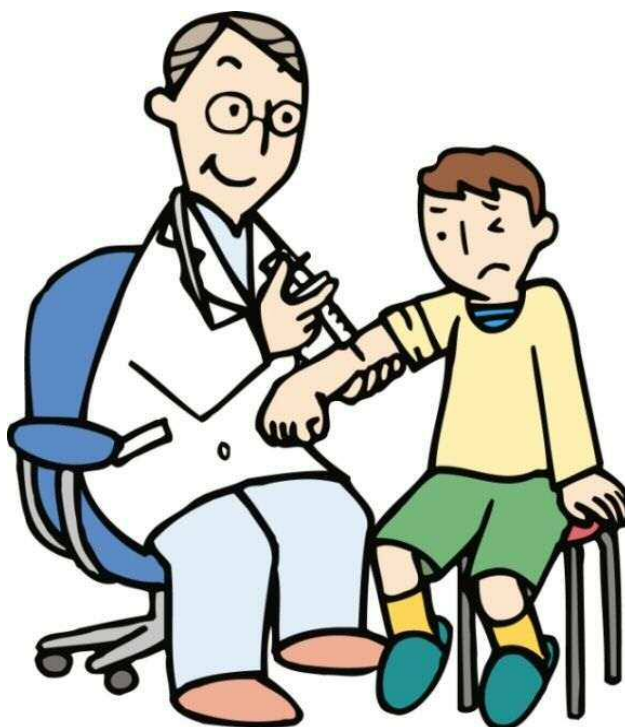
④各種予防接種事業

保健福祉局

目的	予防接種を実施することにより、感染のおそれがある疾病の発生及びまん延の防止を図る。
----	---



事業概要	<p>予防接種法に基づく定期接種</p> <p>① 接種対象の月齢又は年齢の子どもに対する予防接種 MR(麻しん・風しん)、四種混合、三種混合、二種混合、ポリオ、BCG、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん予防)、ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌 ※ MR(麻しん・風しん) 2、3期の未接種者に対する措置も引き続き行う。</p> <p>② 高齢者等に対する予防接種 インフルエンザ</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	1,672,808	103			1,672,705
前年度予算額	1,886,138	7,043			1,879,095

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

【拡充】

⑤国民健康保険事業

保健福祉局

目的	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与する。
----	---



事業概要	<p>国民健康保険事業</p> <p>① 医療費の適正化や収納率向上による安定的な事業運営の確保</p> <p>② 保険料軽減の対象世帯の拡大 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2割軽減の拡大 軽減対象となる所得基準額の引き上げ ・ 5割軽減の拡大 対象世帯の拡大とともに軽減対象となる所得基準額の引き上げ <p>③ 静岡市独自の保険料減額制度の拡大 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1割減額の拡大 減額対象となる所得基準額の引き上げ <p>④ 医療費の適正化事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健康診査の自己負担額の無料化継続により、受診率を向上させ、糖尿病等の有病者・予備群へ早期介入の強化 ・ 特定保健指導対象外の受診勧奨者に対して保健師による保健指導の強化 ・ ジェネリック医薬品リーフレット、希望カードの配布等により、ジェネリック医薬品の使用を促進 <p>⑤ 保険料のコンビニ収納の継続及びインターネットバンキングを利用した携帯電話等での支払（モバイルレジ）の導入による被保険者の納付利便性の向上 拡充</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	77,607,000	19,001,607		52,055,293	6,550,100
前年度予算額	77,948,000	18,941,229		52,732,971	6,273,800

I 健康・福祉 1 心がかよい笑顔あふれる市民福祉の推進

【新規】

⑥臨時福祉給付金給付事業

保健福祉局

目的	消費税率の引き上げに際し、所得の低い人への負担の軽減のため、暫定的臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給する。
----	---



事業概要	<p>①支給対象者 市町村民税（均等割）が課税されていない者（市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等を除く） 約140,000人</p> <p>②加算対象者 支給対象者のうち、以下のいずれかに該当する者には、一人につき5,000円を加算 約70,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者等 ・ 児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者等 <p>③支給額 支給対象者一人につき、10,000円 加算対象者一人につき、5,000円</p>
------	---

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	2,017,515	2,017,515			
前年度予算額					

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

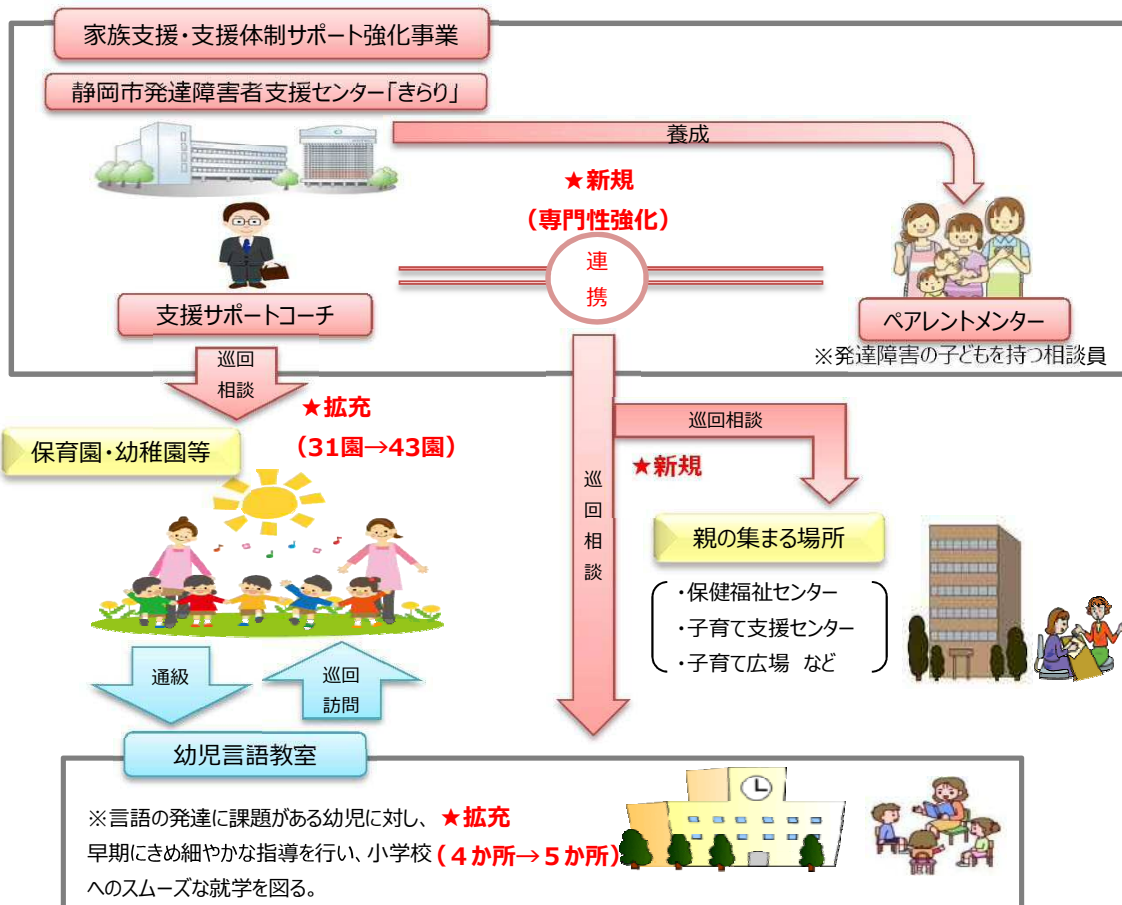
【拡充】

①キラッと♡すくすくプロジェクト

保健福祉局・子ども未来局
教育委員会事務局 連携事業

目的 次世代人材を育むために、特別な支援を必要とする子どもに、早期に支援を開始するとともに、発育段階で必要な各種支援を充実する。

事業概要	1 発達障害者家族支援・支援体制サポート強化事業 拡充 12,000千円
	① 支援サポートコーチによる保育園・幼稚園等への巡回相談・巡回指導の実施 ②ペアレントメンター（発達障害の子どもを持つ相談員）の養成研修及び派遣の実施
	2 幼児言語教室指導事業（教室の増設） 新規 32,423千円
	清水区における待機幼児の解消を図るため、既設の4教室に加えて、清水区内に幼児言語教室を増設する。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/4)	市債	その他	
当初予算額	44,423	9,000			35,423
前年度予算額	5,615	2,807			2,808

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

②静岡市待機児童解消加速化計画に基づく施設整備 子ども未来局

目的	保育施設の新設や定員増を伴う施設整備費を助成し、待機児童の早期解消を図る。
----	---------------------------------------



事業概要	平成26年度 整備量	822 人
	整備費	1,646,021千円
	1 既存私立認可保育所の定員増 拡充	
	○建替（耐震化） 10人増	165,400千円
	○大規模修繕 10人増	5,625千円
	○増築（2か所） 40人増	154,500千円
	2 幼稚園の認定こども園化 新規	
	○認定こども園への移行（15か所程度） 300人増	756,868千円
3 認可保育所の新設 拡充		
○新園整備（3か所） 180人増	235,650千円	
○分園整備 20人増	77,953千円	
4 認可外保育施設の移行支援 新規		
○認可保育所や小規模保育への移行 112人増	86,550千円	
5 小規模保育事業の新設 新規		
○小規模保育の新設（7か所） 126人増	132,675千円	
6 待機児童園の整備 新規		
○葵待機児童園の整備 24人増	30,800千円	



（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (8/9、2/3)	市債 (80%)	その他	
当初予算額	1,646,021	1,390,623	53,000		202,398
前年度予算額	222,265	93,366	65,400		63,499

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

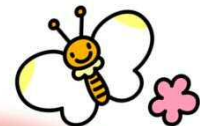
③子ども・子育て支援新制度に向けた取り組み(1)

子ども未来局

目的	子ども・子育て支援新制度における必要な事業量などを盛り込んだ事業計画の策定や、待機児童解消加速化計画を進めるにあたって必要となる保育士の確保や処遇改善を推進し、新制度への円滑な移行を図る。
----	--



事業概要	1 子ども・子育て支援事業計画策定事業 拡充 7,082千円 ○子ども・子育て会議の開催 ○子ども・子育て支援事業計画の策定
	2 幼稚園教諭免許・保育士資格併有促進事業 新規 10,000千円 ○保育教諭確保のための免許・資格取得費用の助成
	3 保育士確保対策事業 新規 ○「保育士・保育所支援センター」の設置 5,093千円 ○潜在保育士の再就職前研修の実施 907千円
	4 保育士等処遇改善事業 新規 ○保育士等の処遇改善に取り組む私立保育所への助成 148,195千円
	5 小規模保育事業の運営 新規 ○小規模保育の運営費支弁 111,138千円



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	282,415	211,764			70,651
前年度予算額	4,259				4,259

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【新規】

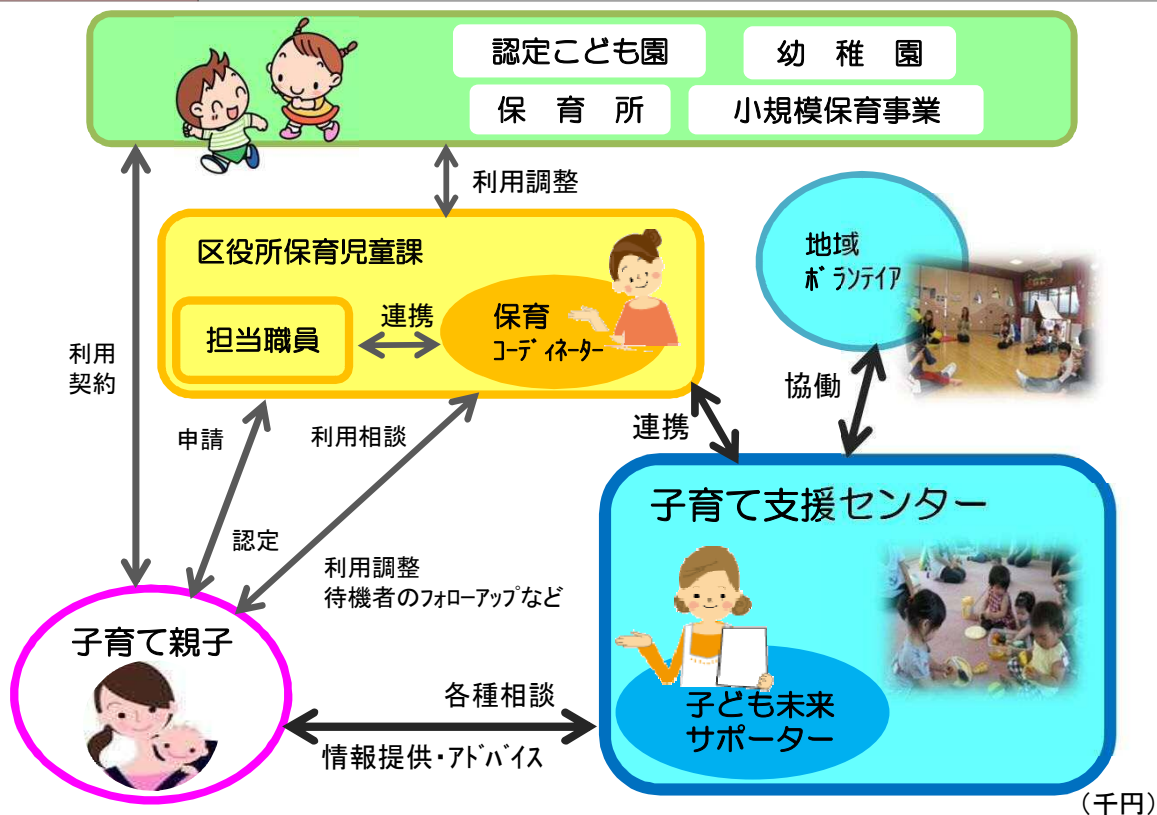
④子ども・子育て支援新制度に向けた取り組み(2)

子ども未来局

目的	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施に向け、保育所・幼稚園などの利用に関する利用者支援機能と、地域主体の子育て支援活動を強化し、子育て世帯に対する支援体制を充実させる。
----	--



事業概要	<p>子育て世帯支援体制強化事業</p> <p><地域で支援></p> <p>○(仮称)子ども未来サポーターの配置 市内3カ所の子育て支援センターに新たにスタッフを配置し、保育所・幼稚園などの利用や各種子育て支援事業に関する情報提供やアドバイスなど、子育て支援センターのもつ機能を活かした早期からの継続的な利用者支援を強化するとともに、地域ボランティアなどとの協働による地域主体の子育て支援活動を推進</p> <p>(参考)</p> <p><行政窓口で支援></p> <p>○(仮称)保育コーディネーターの配置 各区保育児童課に新たに職員を配置し、保育所・幼稚園などの利用希望(申請)に対し、その世帯の実情に配慮した利用調整、待機者のフォローアップ、情報提供やアドバイスなどの利用者支援を実施</p>
------	--



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	11,820	5,910			5,910
前年度予算額					

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【拡充】

⑤不妊治療費助成

子ども未来局

目的	医療保険が適用されない配偶者間の不妊治療に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。
----	--



事業概要	<p>【対象者】 静岡市に住民登録がある、戸籍上の夫婦</p> <p>【対象治療及び助成内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定不妊治療（体外受精、顕微授精） <ul style="list-style-type: none"> ・治療1回につき上限15万円 ただし、治療開始から3回分までは上限20万円 新規 ※凍結胚移植等は、治療1回につき上限7.5万円 ・通算6回まで（年間回数制限なし） ※40歳以上で治療開始の場合は、初年度3回、通算5回まで ※平成25年度までに既に助成を受けている方は、平成27年度まで現行制度を引き続き適用 ○一般不妊治療（人工授精） 新規 <ul style="list-style-type: none"> ・上限6.3万円 ※対象年齢40歳未満、通算2年まで
------	---

[不妊治療費助成事業の拡充内容]

妊娠・出産を希望する夫婦を対象とする不妊治療費の助成制度を拡充

- ①治療開始から3回分の申請に対する上限5万円の上乗せ
- ②所得制限を撤廃
- ③一般不妊治療(人工授精)に要する費用の助成制度を新たに創設



[不妊治療費助成事業の実績（申請延件数）]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
静岡市	796	888	958
静岡県	1,819	2,217	2,482

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	231,125	85,312			145,813
前年度予算額	134,319	67,159			67,160

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援





【新規】

⑥しずおかエンジェルプロジェクト

子ども未来局

目的	少子化傾向の要因とされる「晩婚化・晩産化」の改善を図るため、行政が結婚支援事業に取り組み、若者の結婚への気運の醸成を促進する。
----	---



事業概要	<p>【概要】 結婚を希望するものの、出会いに恵まれない若者や恋愛に自信のない若者に対して、静岡型結婚支援事業 ～「Project LOVE」～を展開</p> <p><project LOVE とは…?></p> <p>① Long-term Assistance  出会いの場の提供と相談によるフォローアップにより、成婚に至るまでを継続的にサポート</p> <p>② Offer Ease and Sincerity 行政・中小企業福利厚生団体・民間企業の3者連携や市民との協働による安心感と信頼感の提供</p> <p>③ Volunteer Area Promotion 企業・店舗の協賛や、世話焼き人などと協働する中で、地域・市民主体で結婚支援の機運を醸成</p> <p>④ Energy of Youth 若者を巻き込み、意識改革と自主活動を推進</p> <p><取組①> 出会いの場の提供 行政・団体・企業が協働してイベントを開催し、結婚願望はあるものの、出会いのない独身者に対する出会いの場を提供</p> <p><取組②> 出会いの後のフォロー 出会いのあったカップルに対するイベント開催、出会いのなかった人に対するサポート（スキルアップ講座など）によるフォローアップを実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>
------	---

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,599				8,599
前年度予算額					

I 健康・福祉 2 未来を築く元気な子どもの育成支援

【新規】

⑦子育て世帯臨時特例給付金給付事業

子ども未来局

目的	消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置を実施する。
----	--



事業概要	<p>①支給対象者 平成26年1月1日における平成26年1月分の児童手当又は特例給付の受給者であって、平成25年分の所得が児童手当の所得制限額に満たないものを基本とする（公務員含む。）。 約50,000人</p> <p>②対象児童 平成26年1月分の児童手当（特例給付含む。）の対象児童を基本とする。ただし、臨時福祉給付金対象者及び生活保護の被保護者等は除く。 約80,000人</p> <p>③支給額 対象児童1人につき10,000円</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	897,300	897,260		40	
前年度予算額					

I 健康・福祉 3 障害のある人の自立を支えるシステムの構築

①自立支援給付等事業

保健福祉局

目的	障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスや自立支援医療等に要する費用を支給することにより、障害のある人に必要な支援を図る。
----	--



事業概要	1 自立支援給付事業	8,396,533千円
	居宅介護や就労支援等の障害福祉サービスにかかる費用の支給	
	2 自立支援医療費支給事業	1,681,330千円
育成医療、更生医療、精神通院医療にかかる費用の支給		
3 補装具費支給事業	92,283千円	
身体障害のある人の失われた機能を補う用具の購入や修理にかかる費用の支給		



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/4)	市債	その他	
当初予算額	10,170,146	7,376,158			2,793,988
前年度予算額	9,479,262	6,870,988			2,608,274

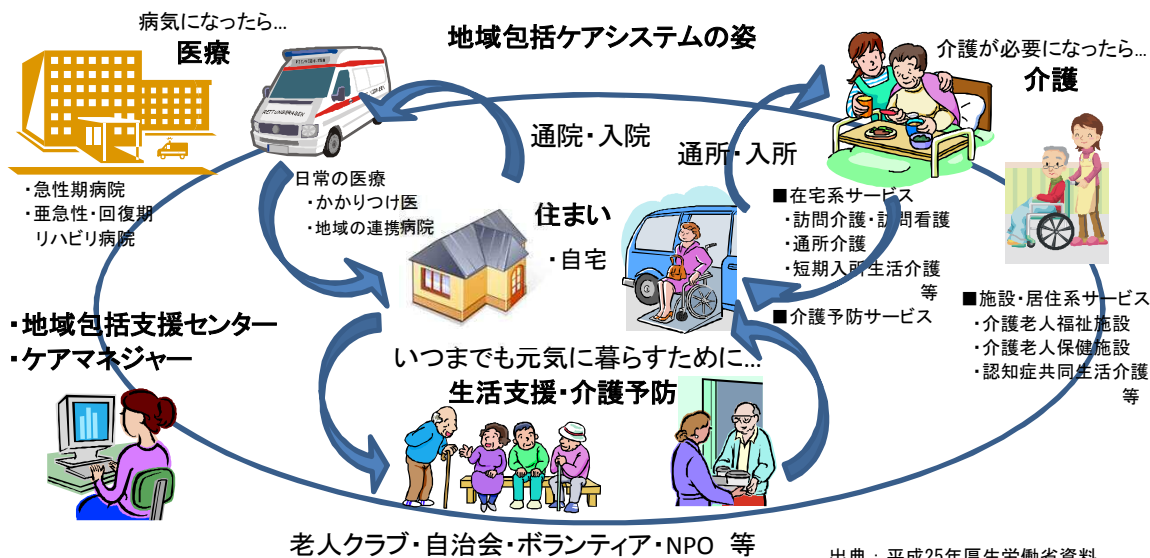
I 健康・福祉 4 人間関係豊かな長寿のまちの確立

①認知症施策推進事業

保健福祉局

目的	認知症の人が地域で安心して生活を継続できるようにするための支援体制を構築する。
----	---

事業概要	1 認知症疾患医療センター運営事業 7,088千円
	① 認知症対策推進協議会の運営 認知症施策に係る医療・介護・福祉の関係者等が参加し、市内における認知症疾患医療センター運営を中心に認知症施策全般の推進について検討する。 ② 認知症疾患医療センターの運営事業 認知症疾患に関する早期診断・早期対応等を担う認知症疾患医療センターの運営を行う。
	2 認知症ケア向上推進事業（介護保険事業会計） 1,481千円 認知症の人とその家族を地域で支える地域包括ケアシステム体制を構築するために、多職種協働研修や勉強会、地域ケア会議などを実施する。
	3 認知症地域支援推進員等設置促進事業（介護保険事業会計） 5,926千円 認知症の人を支援する関係機関の連携強化を図るため、コーディネーターとして認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護・地域支援サービスの一体的な支援体制を整備する。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源 一般会計繰入金
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	14,495	7,781			6,714
前年度予算額	15,876	12,284			3,592

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

①救急歯科センターの整備

保健福祉局

目的	市と静岡市静岡歯科医師会が協働し、市民の歯科口腔保健の推進に取り組むため、城東保健福祉エリアに救急歯科センターを移転・改築し、救急歯科医療を提供するとともに、歯科口腔に係る知識の普及・啓発等を図る。
----	---



事業概要	<p>【設置場所】 葵区城東町(城東保健福祉エリア保健所棟1階) 【床面積】 約168㎡ 【事業費】 64,962千円</p> <p>①修繕工事 本体工事、電気工事、機器設備</p> <p>②備品整備 他 歯科ユニット3台(うち1台は障害者用) パノラマ歯科レントゲン 他</p> <p>【供用開始】 平成27年4月</p> <p><業務内容> ○日曜日、休日等における歯科救急患者の診療を提供 ・診療日：日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) ・診療時間：午前9時から午後5時まで (受付は午後3時30分まで) ・年間患者数：1,681人(平成24年度実績) ○市民の歯科口腔保健に係る知識の普及・啓発を実施</p>
------	--



設置場所(城東保健福祉エリア保健所棟)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	64,962	12,098			52,864
前年度予算額					

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

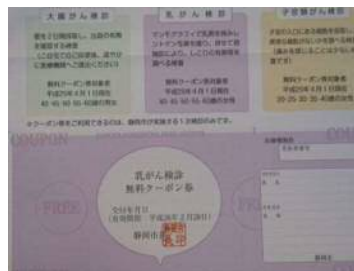
②がん検診事業

保健福祉局

目的	検診を通じてがん等の疾病を早期発見し、早期治療へつなげる。
----	-------------------------------



事業概要	<p>① 職場等で受診機会のない人に対する各種検診の実施 胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診</p> <p>② がん検診の推進 特定年齢に達した人に対して、がん検診無料クーポン券を送付</p> <p>③ 各種検診制度や受診方法の周知 ・健診案内パンフレットの全世帯配布 ・各種キャンペーンの実施</p>
------	--



がん検診無料クーポン券



健診案内パンフレット



母の日キャンペーン

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債	その他	
当初予算額	842,519	26,300		300,009	516,210
前年度予算額	844,074	137,798		300,009	406,267

I 健康・福祉 5 いきいきと暮らせる健康づくりの推進

【新規】

③市立病院の新経営形態への移行準備業務

病院局

目的	市民のニーズに合った医療サービスを迅速かつ柔軟に提供するため、新たな経営形態である地方独立行政法人への移行へ向けた準備業務を行う。
----	---



事業概要	<p>市立病院の新経営形態移行準備業務</p> <p>平成28年度からの静岡病院の地方独立行政法人移行に向け、定款を策定するほか、中期目標の策定や法人の諸制度の構築に向けた業務等を実施する。</p>
------	---



静岡病院では手術用ロボット装置（ダヴィンチSi）の導入により、より繊細かつ精緻な前立腺がんの手術が可能となった。



病室内の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	72,368			72,368	
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 1 生涯学習の推進とまちづくりへの参加

①岡生涯学習交流館建設事業

生活文化局

目的	利用者の安全を確保し、より一層充実した生涯学習活動ができる場所を提供する。
----	---------------------------------------



事業概要	岡生涯学習交流館の建設事業
	<p>(総事業費) 約380,000千円 (建設場所) 清水区桜が丘町 (構造等) 鉄骨鉄筋コンクリート造3階建 (交流館部分は1、2階 約1,000㎡) (事業内容) 平成21年度 市民ワークショップ 平成22年度 地質調査、基本設計 平成23年度 実施設計、既設解体工事 平成24年度 既設解体工事、建設工事 平成25年度 建設工事 平成26年度 建設工事、供用開始(予定)</p>



岡生涯学習交流館(囲み部分)完成予想図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (75%)	その他	
当初予算額	52,140	1,655	31,300	6,100	13,085
前年度予算額	233,190	13,401	164,700	25,000	30,089

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【拡充】

①三保松原保全活用事業

生活文化局

目的	世界文化遺産の根幹をなす松原を保全・継承するための基本的な管理方針について検討する。
----	--



事業概要	1 三保松原保全活用事業 45,536千円 松原の保全と管理の基本とする土地所有者の調査や、管理についての基本計画の作成を行うとともに、松原の維持を図るために松の植樹や、ガイド付きのウォーキングを開催することで松原を活用する。
	2 三保松原保全活用計画推進事業 1,220千円 平成28年（2016年）のユネスコへの世界遺産にかかる状況報告書の作成に向けて設置した委員会で、松原の保全活用について検討する。



世界文化遺産「富士山」と三保松原



「神の道」と「御穂神社」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	46,756				46,756
前年度予算額	3,178				3,178

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【新規】

②羽衣資料館検討事業

生活文化局

目的	三保松原が世界文化遺産に登録されたのを機に、三保松原の文化的な資産の活用や情報発信を行う。
----	---



事業概要	<p>羽衣資料館検討事業</p> <p>日本人が育んできた「富士山」と一体の、芸術と信仰の本質的な価値を伝えるとともに、三保松原を映像等で体感し、併せて三保を起点とした市内の観光スポット等を紹介する施設について、基本構想をまとめる。</p>
------	--



はごろも情報ひろば「みほナビ」



「真崎からの富士」 和田英作 昭和28年（静岡市蔵）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

③第6回国際将棋フォーラムin静岡開催事業

生活文化局

目的	徳川家康公顕彰四百年を迎える平成27年に向け、家康公と将棋をキーワードに「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」の実現を図る。
----	--



事業概要	<p>徳川家康公顕彰四百年記念 第6回国際将棋フォーラムin静岡</p> <p>(開催日) 平成26年12月5日(金)～7日(日)</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際将棋トーナメント戦(参加国予定約30カ国/40名) ・国際記念大会(日本在住の外国人を対象とした将棋大会) ・世界の将棋交流イベント(チェス・中国将棋などの入門教室等) ・プロ棋士出演プログラム(指導対局等) ほか
------	---



第5回国際将棋フォーラム
(フランス;パリ市)



第5回国際将棋フォーラム
国際トーナメント表彰式

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,000				8,000
前年度予算額	8,000				8,000

II 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

【拡充】

④歴史文化施設検討事業

生活文化局

目的	長い歴史と多彩な文化に育まれた静岡の歴史文化遺産の学術研究の拠点として、静岡の歴史や文化を広く市民に紹介するとともに、観光の核となる歴史文化施設の整備を目指す。
----	--



事業概要	1 さきがけ博物館事業 新規 28,338千円
	<p>平成27年の徳川家康公顕彰四百年記念事業の関連事業として、平成26年度から、「さきがけ博物館事業」を実施する。</p> <p>①さきがけ企画展：歴史の中で光る静岡の歴史を紹介する展示会 ②さきがけ収蔵室：新たな歴史資料の発掘と歴史への関心の喚起 ③さきがけ歴史文化講座：市民とともに学ぶ静岡の歴史</p>
	2 歴史文化施設建設事業 594千円
	<p>「歴史文化施設建設検討委員会」を開催し、専門的見地からの意見や市民視点による意見を聴取し、施設整備について検討を深める。</p> <p>○民間活力を導入した運営手法について ○展示の構想について</p>



「博物館機能」のイメージ（左から収集・保存、展示・公開、教育・普及）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	28,932			461	28,471
前年度予算額	5,389				5,389

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑤ 「シズカン」プロジェクト事業

地域活性化事業推進本部

目的	<p>姉妹都市・カンヌと映画を活用した市民主導の「シズカン」プロジェクトに対する支援を行い、各種連動企画を推進し、まちの賑わいの創出及び本市を訪れる観光客の増加、国際都市「静岡市」のアピールを図る。</p>
----	---



事業概要	<p>1 「シズオカ×カンヌウィーク2014」開催助成 5,000千円 カンヌ国際映画祭にあわせて開催される「シズオカ×カンヌウィーク2014」に対する助成（静岡市共催）。</p> <p>（名称）シズオカ×カンヌウィーク2014 （内容）野外映画フェスティバル、シズカンマルシェ ほか （会期）平成26年5月17日（土）～25日（日） （会場）七間町通り、清水マリンパーク、市内映画館 ほか （主催）静岡×カンヌ×映画プロジェクト実行委員会</p> <p>2 イベントプロモーション及び各種連動企画の推進 3,920千円</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントプロモーション（広告・宣伝） ・ 映画のまち紹介リーフレットの制作・配布 ・ 児童・生徒向けのシズカン紹介リーフレットの制作・配布 ・ 各種連動企画の推進 ほか
------	---



オープニング



野外映画祭



シズカン・マルシェ

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,920				8,920
前年度予算額	8,700				8,700

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑥高等学校応援団フェスティバル開催費助成

経済局

目的	応援技術の向上や高校同士の交流等を通じて、応援団の伝統文化の継承や情報発信を行い、地域活力の向上と市内外からの参加者等との交流を促進し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>高等学校応援団フェスティバル開催費助成</p> <p>静岡市内を舞台に応援アトラクションを披露する第3回高等学校応援団フェスティバルの開催に対する助成。</p> <p>県内外の高等学校応援団の参加を募り、応援アトラクションを披露する。</p> <p>(名称) 第3回高等学校応援団フェスティバル (開催日) 平成26年6月14日(土)～15日(日) (会場) 静岡市民文化会館大ホール ほか (主催) 静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会</p>
------	---



第2回応援団フェスティバル

©静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会



静岡駅北口地下広場の様子

©静岡県高等学校応援団フェスティバル実行委員会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額	2,000				2,000

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑦清水みなと祭り開催費助成

経済局

目的	港まちの魅力を市内外に向けて情報発信し、本市の知名度の向上、まちの賑わいづくりの創出、及び本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	---



事業概要	<p>清水みなと祭り開催費助成</p> <p>港かっぽれ総おどりや海上花火大会などのイベントを行う第67回清水みなと祭りの開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第67回清水みなと祭り (開催日) 平成26年8月1日(金)～3日(日) (会場) さつき通り及び清水港日の出埠頭 (主催) 清水みなと祭り実行委員会</p>
------	---



港かっぽれ総おどり



海上花火大会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	51,120				51,120
前年度予算額	51,120				51,120

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑧大道芸ワールドカップ開催費助成

経済局

目的	大道芸を中心とするイベント等を通じて、本市の文化的な魅力を増進させ、かつ国内外に発信し、賑わいを創出するとともに、観光客等の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>大道芸ワールドカップ開催費助成</p> <p>国内はもとより世界各国からあらゆるジャンルのアーティストが集結し、大道芸（パフォーミングアート）を披露する大道芸ワールドカップ in 静岡2014の開催に対する助成。</p> <p>（名称）大道芸ワールドカップ in 静岡2014 （開催日）平成26年10月31日（金）～11月3日（月・祝） （会場）駿府城公園、静岡駅前中心市街地 ほか （主催）大道芸ワールドカップ実行委員会</p>
------	--



2013年チャンピオン
ベロノック

©大道芸ワールドカップ実行委員会



市街地会場の様子（2013年）

©大道芸ワールドカップ実行委員会

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	87,480				87,480
前年度予算額	87,480				87,480

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑨静岡まつり開催費助成

経済局

目的	徳川家康公にちなんだイベント等の開催により、本市の歴史文化の紹介を通じて、魅力を広く市内外に向けて情報発信することでまちの賑わいづくりを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>静岡まつり開催費助成</p> <p>大御所花見行列や夜桜乱舞など、静岡の春の風物詩である第58回静岡まつりの開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第58回静岡まつり (開催日) 平成26年4月4日(金)～6日(日) (会場) 駿府城公園、御幸通り ほか (主催) 静岡まつり実行委員会</p>
------	---



大御所花見行列



夜桜乱舞

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	57,465				57,465
前年度予算額	57,465				57,465

Ⅱ 文化・学習 2 多彩な文化の継承と独自文化の創造

⑩安倍川花火大会開催費助成

経済局

目的	安倍川河川敷での花火大会開催により、本市の魅力を市内外に向けて情報発信するとともに、本市を訪れる観光客増加を図る。
----	---



事業概要	<p>安倍川花火大会開催費助成</p> <p>東海地区を代表とする花火大会として、大スターマインをはじめとする約1万5千発の花火を打ち上げを行う安倍川花火大会の開催に対する助成。</p> <p>(名称) 第61回安倍川花火大会 (開催日) 平成26年7月26日(土) (会場) 安倍川河川敷 (主催) 安倍川花火大会本部</p>
------	---



第60回安倍川花火大会

手越からの様子



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	32,500				32,500
前年度予算額	36,000				36,000

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【新規】

①お茶で学ぶ静岡型人材育成事業

教育委員会事務局

目的	すべての子どもがお茶に出会い、お茶の入れ方やよさを学ぶことを通して、自分でお茶を入れたり、おもてなしができる子どもを育てる。
----	--



事業概要	<p>市立小学校に「お茶の入れ方セット（急須、湯冷まし、湯呑み）」を配置し、家庭科の学習が始まる5年生を中心に、1年を通じてお茶の入れ方を学び、静岡市民の素養としてのお茶の入れ方を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科担任を対象に「お茶の入れ方教室」を実施 ・全ての市立小学校に「お茶の入れ方セット」を配置 ・家庭科の調理実習等でお茶の入れ方を学ぶ。 ・学校への来賓や地域の方、保護者などにお茶を出すなど「おもてなしプロジェクト」を実施 ・日本茶インストラクターによる「お茶の美味しい入れ方教室」を全校実施することで学びの定着を図る。 (経済局と連携)
------	--



日本茶インストラクターによる「お茶の入れ方教室」の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,423			2,423	
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【拡充】

②学力アップサポート事業

教育委員会事務局

目的	有償ボランティアによる放課後の学習指導を行うなど、児童生徒の学力向上を支援する。
----	--



事業概要	<p>①全国学力・学習状況調査の集計分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」の集計分析により課題及び学習状況の把握を行う。 ・授業や生徒指導、学習環境等の改善を図る。 <p>②学力アップ支援員の派遣 拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣を希望する学校の中から、全国学力・学習状況調査の分析結果をもとに支援校（12校）を選定する。 （対象）小学校5・6年生 （人数）1校当たり4人 合計48人 （学習指導）1回1時間・年間60回 ※学校応援団推進事業の「学習支援」の一部として実施する。
------	--



学習指導の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	20,520	1,141			19,379
前年度予算額	14,798				14,798

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

③こころの教育支援事業

教育委員会事務局

目的

小中学校のいじめや不登校等への対応を強化するため、教職経験豊富な非常勤講師やパート看護師を配置し、児童生徒一人ひとりの心の安定と学習の充実を図る。

事業概要

- ①非常勤講師配置事業
 ア 市内12支部に対し、1支部あたり2人程度、計24人を各支部内の学校に配置
 イ 主な業務内容
 ・いじめや不登校に対応する生徒指導主任等の代替授業
 ・別室登校児童生徒への授業
- ②パート看護師配置事業
 ア 市内12支部に対し、2支部あたり1人、計6人を配置
 イ 主な業務内容
 ・養護教諭の保健室登校児童生徒への対応時や、修学旅行等による養護教諭の不在時などにおける保健室業務の代替



パート看護師の保健室業務の様子



非常勤講師の授業の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	53,398			22	53,376
前年度予算額	53,556			24	53,532

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【新規】

④井川少年自然の家大規模耐震改修事業

教育委員会事務局

目的	南アルプスユネスコエコパーク登録により、今後新たな利用者が見込まれることも踏まえ、施設の耐震対策を講じて安全性を確保するとともに、利便性のある施設にするため、大規模耐震改修工事を実施する。
----	--



事業概要	<p>井川少年自然の家本館及び中央体育館井川分館の耐震・改修事業</p> <p>(施工場所) 葵区井川</p> <p>(施設規模) 井川少年自然の家本館 (2,119㎡) RC造2階建 築昭和51年 中央体育館井川分館 (1,077㎡) RC造2階建 築昭和55年</p> <p>(事業内容) 工期 平成26年9月～平成27年3月 自然の家本館及び体育館の耐震化 自然の家本館宿泊棟・管理棟・リーダー棟の改修 工期中は新館のみ宿泊可 (120人収容)</p>
------	---



井川少年自然の家



講座の様子
(本館多目的ホール)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%、100%)	その他	
当初予算額	190,000		138,300	25,643	26,057
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【新規】

⑤森下小学校校舎改築事業

教育委員会事務局

目的	教育環境整備、防災拠点としての機能を担う防災環境を整備するため、森下小学校改築事業を実施する。
----	---



事業概要	<p>老朽化が著しい森下小学校校舎を改築する。</p> <p>(事業内容) 平成26年度 校舎実施設計 (北校舎、南校舎の2棟を1棟に減築) 平成27年～平成29年 新校舎建設、既存校舎解体</p> <p>(事業期間) 平成26年度～平成29年度(予定)</p> <p>(平成26年度事業)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>①新校舎実施設計</td> <td>57,000千円</td> </tr> <tr> <td>②仮設倉庫借上げ</td> <td>5,600千円</td> </tr> <tr> <td>③南校舎改修</td> <td>17,000千円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">ほか</p>	①新校舎実施設計	57,000千円	②仮設倉庫借上げ	5,600千円	③南校舎改修	17,000千円
①新校舎実施設計	57,000千円						
②仮設倉庫借上げ	5,600千円						
③南校舎改修	17,000千円						



森下小学校現況北校舎



森下小学校現況南校舎

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	82,030				82,030
前年度予算額					

(千円)

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

⑥市立清水桜が丘高等学校整備事業

教育委員会事務局

目的	静岡県と共同で策定した「静岡市内の公立高等学校の共同再編計画（平成20年1月）」に基づき、県立庵原高校と市立清水商業高校を再編整備する。
----	--



事業概要	<p>体育館、運動場等の整備事業</p> <p>①体育館等建設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨鉄筋コンクリート造5階建 ・延床面積 7,680㎡（屋上プール、視聴覚ホールを含む） ・平成24～26年度継続事業 2,019,000千円 <p>②運動場等整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工芝グラウンド、附属施設、外構等 ・整備面積 22,000㎡ <p>③旧施設解体工事</p> <p>校舎・体育館等</p>
------	--



体育館等完成予想図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,302,106	14,386	1,199,700		88,020
前年度予算額	1,764,114	42,112	1,555,100		166,902

Ⅱ 文化・学習 3 次代を担う人材の育成と環境の整備

【新規】

⑦学校給食センター整備事業

教育委員会事務局

目的	老朽化した学校給食施設の整備と「学校給食衛生管理基準」(平成21年4月1日施行)に基づく衛生面の改善を進める。
----	---



事業概要	<p>北部学校給食センターの改築事業 (建設場所) 葵区門屋 (敷地面積) 約6,900㎡ (事業方式) PFI (BTO方式) (施設規模) 鉄骨造2階建 延床面積 約4,700㎡予定 最大食数10,000食 (事業内容) 平成26,27年度 PFIアドバイザー業務 平成28,29年度 建設工事、開設準備 平成30年度 供用開始予定</p>
------	--

《PFIによる整備事例 西島学校給食センター》



1階 煮炊・加熱室



1階 特食(アレルギー対応食)調理室



外観

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,044				15,044
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進

①静岡マラソン開催費助成

生活文化局

目的

大会の開催を通して生涯スポーツの推進や健康増進を図るとともに、シティプロモーションとして全国に向けて静岡市の魅力を発信する。
また、全国から多くの参加者等を迎えることにより、経済波及効果とホスピタリティによる地域コミュニティの強化を図る。

事業概要

徳川家康公顕彰四百年記念事業の一環として開催するフルマラソン大会「静岡マラソン2015」への助成

(開催日) 平成27年3月(予定)
(交付先) 静岡マラソン実行委員会
(参加者数) フルマラソンの部: 12,000人(予定)
(コース) スタート: 静岡市役所前
フィニッシュ: JR清水駅付近
駿府城址、久能山東照宮等、家康公ゆかりの史跡を巡るコース



静岡マラソン実行委員会提供

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	40,000				40,000
前年度予算額	40,000				40,000

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進

② プロ野球地元球団創設構想推進事業

生活文化局

目的	地域経済を活性化させ、心の公共財として市民の心をつないでいくことができるプロ野球地元球団を創設する。構想推進に向け、市民の野球熱の醸成を図り、他地域や日本野球機構（NPB）などの野球団体との関係づくりを行う。
----	--



事業概要	<p>① 市民の野球熱の醸成を図るための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロ野球12球団合同トライアウトin静岡の開催 (11月9日開催予定 会場:草薙総合運動場硬式野球場) ・ ベースボールクリスマスin静岡の開催 (12月14日開催予定 会場:草薙総合運動場硬式野球場) ・ 浜松市との小学生・中学生野球交流大会の開催 ほか <p>② 他地域やNPB等野球関係団体との関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他地域との連携の構築 ・ NPB、プロ野球関係団体等との関係づくり
------	---



プロ野球12球団合同トライアウトin静岡



ベースボールクリスマス2013in岩手



静岡市・浜松市交流野球大会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,040			192	7,848
前年度予算額	6,545			203	6,342

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進 **【新規】**

④日本平動物園魅力発信事業

生活文化局

目的	ツアーによる平日来園者を増加させるため、旅行代理店等向けに日本平動物園公式パンフレットを作成する。パンフレットでは、有度山フレンドシップ協定締結施設の情報発信も行う。
----	---



事業概要	<p>①事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行代理店等向け日本平動物園公式パンフレット等制作 <p>②事業の狙いと効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の旅行代理店等に積極的に営業することにより、個人・団体旅行を企画するよう働きかけ、課題である平日の誘客につなげる。 ・有度山フレンドシップ協定締結施設と連携し、日本平動物園を中心に、有度山一帯の魅力を面的に情報発信する。 <p>※代理店等への営業実績</p> <p>H25年5月 甲府市開催Jリーグ会場内観光PRブース出店 H25年6月 ふじのくにしずおか観光大商談会in東京 H25年9月 ふじのくにしずおか観光大商談会in名古屋</p>
------	--



25.4.2協定締結式

於：日本平動物園ビジターセンター

有度山フレンドシップ協定



ふじのくに静岡観光大商談会in東京



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	5,670	2,835			2,835
前年度予算額					

Ⅱ 文化・学習 4 健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進

【新規】

⑤ホッキョクグマ舎等整備事業

生活文化局

目的	絶滅危惧種であるホッキョクグマの繁殖のため、新獣舎等を整備する。
----	----------------------------------



事業概要	<p>①事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホッキョクグマ舎増築（寝室、プール、放飼場） 位置・・・猛獣館299に隣接 完成時期・・・平成26年12月（予定） ・アメリカバイソン舎改築 完成時期・・・平成27年3月（予定） ・さく井（プール水量確保のため） <p>②全体事業スケジュール</p> <p>平成25年度 実施設計 13,000千円 平成26年度 建設工事 251,300千円</p> <p>③ホッキョクグマ飼育状況</p> <p>平成20年度 ホッキョクグマ♂（ロッキー）来園 平成21年度 猛獣館299完成 平成23年度 ホッキョクグマ♀（バニラ）来園 平成24年度 交尾確認（平成25年2月）♂5歳 ♀4歳 平成25年度 ♀出産を想定し寝室に隔離（平成25年9月末～） 国内外の繁殖事例より、「※妊娠事実無し」と判断（12月9日） ♀隔離解除、♂♀同居展示再開（平成26年1月2日～） 繁殖準備のため、♂♀別居展示（平成26年1月22日～）</p>
------	--



ロッキーとバニラ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (95%)	その他	
当初予算額	251,300		238,700		12,600
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

①スマートハウス普及促進事業

環境局

目的	日常生活における使用電力、災害時における電力確保を図るため、創エネ、蓄エネ、省エネの要素を備える「スマートハウス」を普及促進させることにより、エネルギーの地産地消を目指す。
----	--



事業概要	<p>スマートハウスの普及促進を図るため、市が認定したモデル地区内で太陽光発電施設、燃料電池、蓄電池等を導入する戸建住宅を購入または建築した者に対し、助成を行う。</p> <p>補助金対象設備（選択可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料電池（補助率 本体価格の1/3、上限額30万円） ・蓄電池（補助率 本体価格の1/3、上限額50万円） <p>補助金交付要件（他補助金申請可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム ・HEMS（電力制御システム）
------	---



補助金対象設備及び補助金交付要件 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額	20,000				20,000

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

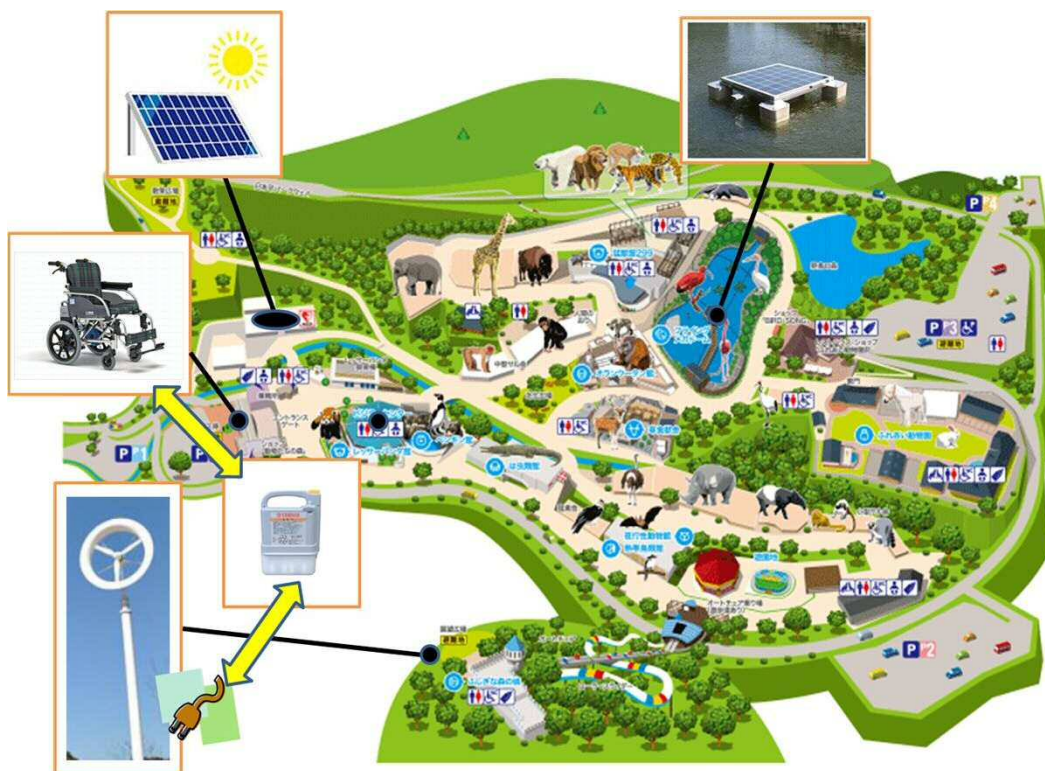
②日本平動物園再生可能エネルギーパーク事業

環境局

目的
東日本大震災を契機とした電力需給問題を発端に、再生可能エネルギーの重要性が増してきたことから、日本平動物園を再生可能エネルギーについて学ぶことができる『再生可能エネルギーパーク』として整備を行い、本市環境教育の拠点とする。



事業概要
再生可能エネルギーの利活用状況を見せることを主眼に、太陽光発電による水浄化システム、電動アシスト車いすを導入し、それらを活用した環境教育を展開していく。



日本平動物園再生可能エネルギーパーク イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,200				15,200
前年度予算額	15,800	7,900			7,900

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【拡充】

③ 「メガソーラーしみず」周辺環境整備事業

環境局

目的	中部電力株式会社による清水区三保地区へのメガソーラー（大規模太陽光発電施設）設置にかかる支援等とおし、再生可能エネルギーの普及促進を図るとともに、地球温暖化対策を進める。
----	---



事業概要	1 メガソーラー設置に係る建設費補助事業 新規 35,000千円 中部電力株式会社と平成22年12月に締結した基本協定に基づき、メガソーラー設置に係る建設費の補助を行う。
	2 多目的広場整備事業 40,000千円 メガソーラーの建設にあわせ、環境啓発の実践の場として活用する多目的広場を整備する。



メガソーラー完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	75,000				75,000
前年度予算額	1,490				1,490

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【拡充】

④防犯灯LED化事業

生活文化局

目的	防犯灯のLED化に、自治会・町内会と行政が連携して取り組み、省エネ社会の推進を実現する。
----	--



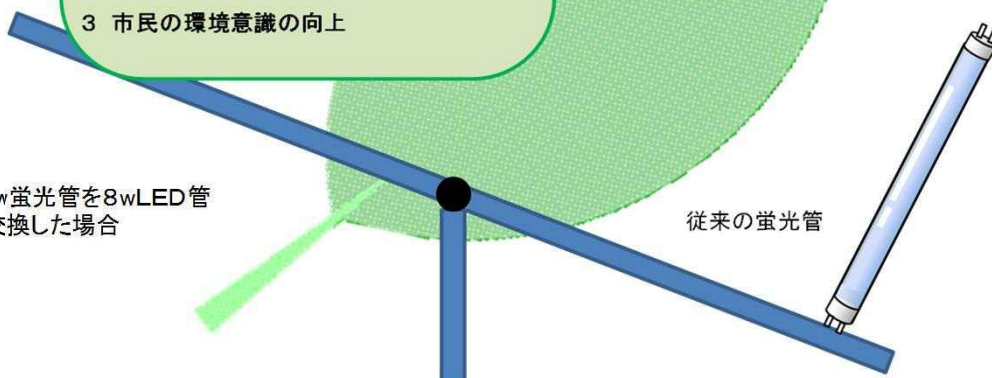
事業概要	1 LED切替事業費助成 拡充 78,250千円
	<p>器具交換により既設防犯灯のLED化を行う自治会・町内会に対する事業費助成 高騰する電気料金への対応と、自治会・町内会のLED化への機運の高まりを受け、既設防犯灯のLED化を早める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度灯数：4,470灯 1,770灯増 補助限度額：20,000円/灯、補助率：3分の2以内
2 防犯灯設置費助成 7,000千円	
	<p>LEDの防犯灯を新設する自治会・町内会に対する事業費助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度灯数：350灯 補助限度額：20,000円/灯、補助率：3分の2以内

LED化により期待される効果

- 1 使用電気の削減**
1灯あたり約45%、年間約1,100円の節減見込み
 - 市補助金(防犯灯電気料金助成)の減少
 - CO2排出量の削減
- 2 管理者(自治会・町内会等)の負担軽減**
 - 管交換サイクルの長期化による交換作業・経費の減
 - 清掃等メンテナンスの負担軽減(虫がつかない)
- 3 市民の環境意識の向上**



※20w蛍光管を8wLED管に交換した場合



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	85,250				85,250
前年度予算額	55,000				55,000

Ⅲ 生活環境 1 環境低負荷型都市の建設

【拡充】

⑤静岡版「もったいない運動」推進事業

環境局

目的	静岡版「もったいない運動」を展開し、市民に4R意識の定着・向上を図ることにより、ごみ減量化、資源化を推進し、循環型社会の構築を目指す。
----	---

事業概要	1 西ケ谷資源循環体験プラザ(しずもーる西ケ谷) 運営事業 拡充 25,839千円	環境活動の拠点施設 平成26年2月22日開館 ・余熱利用体験(温泉入浴施設) ・吹きガラス、間伐材クラフト、布リメイク等の講座開催等
	2 沼上資源循環学習プラザ(しずもーる沼上) 運営事業 3,360千円	環境学習の拠点施設 ・環境大学の運営 ・企業の環境活動とのタイアップ ・市主催の環境講座の開催 ・児童、生徒に向けた環境学習の推進 ・4Rに関する情報提供、各種啓発事業等
	3 ごみリサイクル展開催事業 1,053千円	
	4 雑紙重点回収等推進事業 472千円	・モデル地区選定、重点回収等啓発事業

西ケ谷資源循環体験プラザ(しずもーる西ケ谷)… 環境活動の拠点施設



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,724			16,236	14,488
前年度予算額	6,782	1,315		11	5,456

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

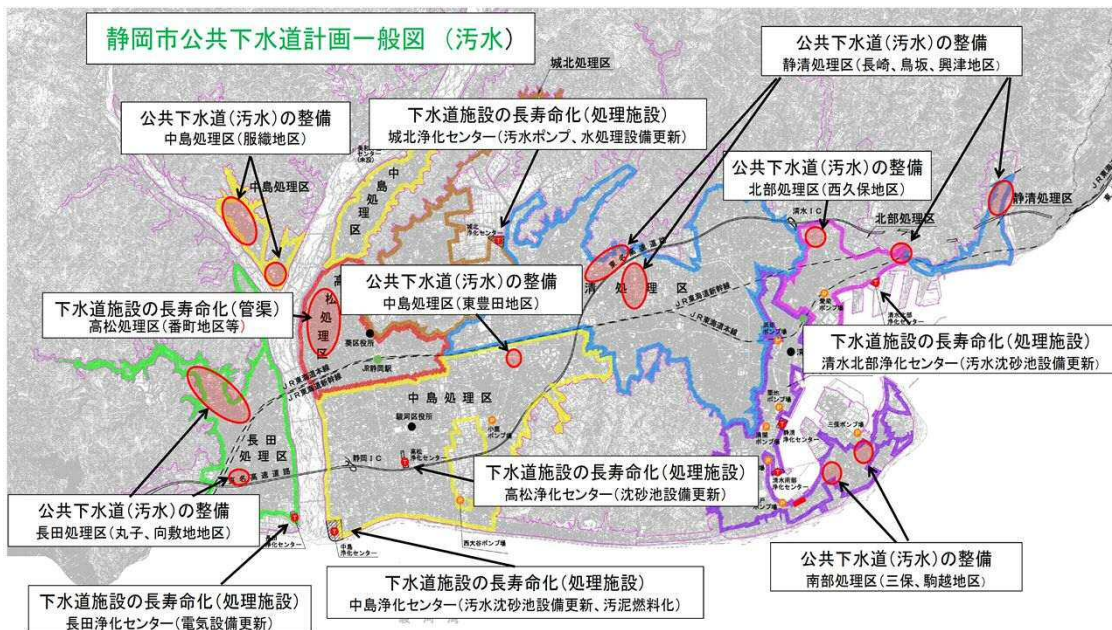
①公共下水道事業（污水）

上下水道局

目的	都市の健全な発達、公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図る。
----	----------------------------------



事業概要	1 公共下水道（污水）の整備 3, 289, 486千円
	2 下水道施設の長寿命化（管渠） 672, 423千円
	3 下水道施設の長寿命化（処理施設） 2, 983, 848千円
	ほか



1～3の箇所図

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	6,956,383	1,469,250	4,860,950		626,183
前年度予算額	5,822,553	1,486,100	3,520,600		815,853

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

②水道施設整備事業

上下水道局

目的	安全でおいしい水の安定供給と災害・湧水時における水の安定供給の強化を図る。
----	---------------------------------------



事業概要	1 水の相互運用（北部ルート）事業	<u>520,234千円</u>
	① 庵原配水場改修工事 (継続費平成25年～平成27年度)	130,000千円
	② 清水区柏尾外送水管及び配水管布設工事 (継続費平成26年～平成28年度)	0千円
	③ 送水管布設工事	390,234千円
	2 水道施設拡充・更新事業	<u>1,811,000千円</u>
	① 鎌田配水場築造工事 (継続費平成22年～平成26年度)	100,000千円
	② 清水区興津井上町導水管布設替工事 (継続費平成25年～平成27年度)	420,000千円
③ 上下水道局庁舎建設事業 (継続費平成25年～平成27年度)	1,291,000千円	



清水区柏尾外送水管及び配水管布設工事施工エリア



鎌田配水場完成イメージ



上下水道局庁舎完成イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	2,331,234		1,088,000		1,243,234
前年度予算額	1,214,700		830,000		384,700

Ⅲ 生活環境 2 豊かな水と緑あふれる環境の創出

③あさはた緑地整備事業

都市局

目的	自然環境の保全と駅北地区の都市公園機能の強化
----	------------------------



事業概要	<p>あさはた緑地整備事業</p> <p>(事業期間) 平成22～29年度 (総事業費) 約12億円 (整備面積) 約17.2ha (平成26年度事業内容) 敷地造成</p>
------	---



あさはた緑地整備計画平面図



あさはた緑地整備予定地空撮写



あさはた緑地整備予定地遠景

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	26,000	13,000	11,700		1,300
前年度予算額	29,700	14,850	12,800		2,050

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

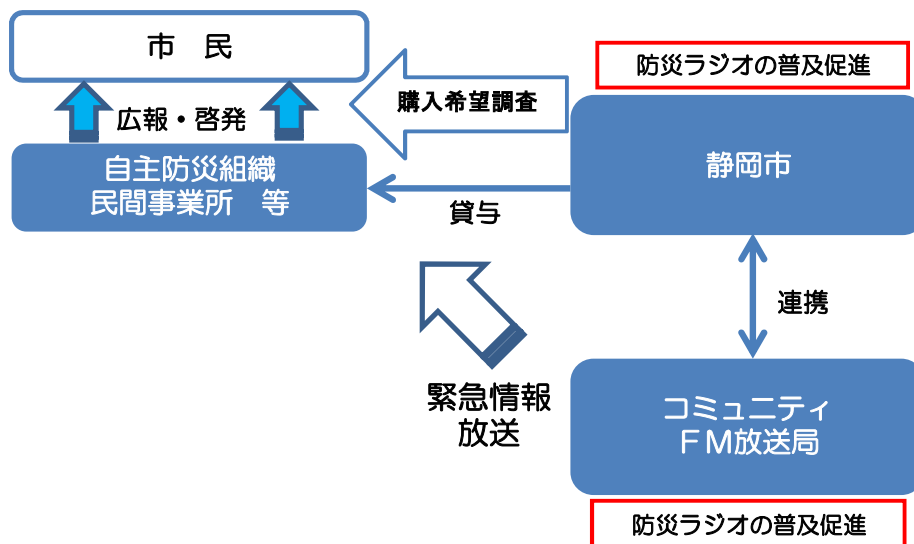
①防災情報伝達システム構築事業（緊急情報防災ラジオの配備） 総務局

目的 コミュニティFM放送局と連携し、全国瞬時警報システム（Jアラート）との連動により地震・津波や気象警報などの緊急情報を確実に伝えるため、自動起動・割込放送も可能な「緊急情報防災ラジオ」を導入し情報伝達の多重化と強化を図る。

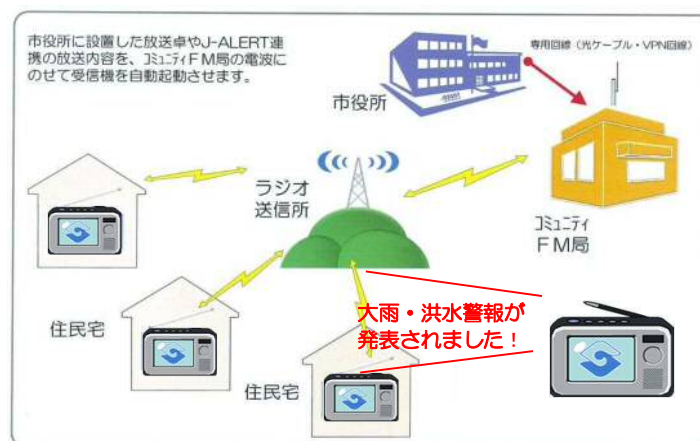
事業概要

- ・ 自主防災組織や民間事業所（市民の集まる店舗等）等に「緊急情報防災ラジオ」を貸与
- ・ 周知・広報するとともに、自主防災組織等を通じて購入希望調査を実施（普及は平成27年度から）

【緊急情報防災ラジオ配備のイメージ】



【放送のイメージ】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	32,346			8,864	23,482
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

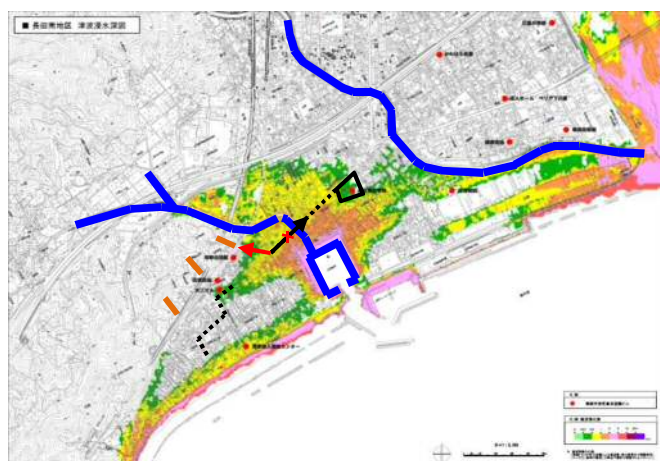
②津波避難教育事業

総務局

目的	教育委員会と連携し、津波避難ビルに指定されている市立小中学校28校において、津波避難場所や避難方向について図上学習（D I G）を実施し、児童・生徒を通じて各家庭における意識啓発の促進を図り、防災意識や避難行動の向上を推進する。
----	--



事業概要	<p>① 白図に透明シートを重ね、地域の高い建物・場所、川、自宅、学校、通学路や危険であると考えられる場所等を書き込み、登下校中などに災害が発生した場合の避難行動を検討。</p> <p>② ①において作成した透明シートを想定津波浸水深図や想定津波到達時間図に重ね、津波を考慮した避難行動について検討。</p>
------	--



作成図の例



平成25年11月1日 モデル校での実施状況

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,807			1,935	3,872
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

③津波避難ビル対津波安全性調査事業

総務局

目的 津波避難場所を確保することにより、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進める。

事業概要 静岡県第4次地震被害想定による津波浸水深が2m以上の区域内において津波避難ビルに指定している公共施設の津波に対する安全性を調査。

【津波ひなんマップ（案）】



※ 沿岸部を11地区に分割して作成中

【調査予定施設】

施設名	所在地
日本平消防署三保出張所	清水区三保3503-47
清水築地ポンプ場	清水区築地町4-15
清水駅西口第一自転車等駐車場	清水区辻一丁目7-2
清水南部浄化センター	清水区清開三丁目10-1
清水産業情報プラザ	清水区相生町6-17
清水駅西口第2自転車駐車場	清水区辻一丁目14-1
清水テルサ	清水区島崎町223



津波避難ビル(清水テルサ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,467			6,733	6,734
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

④災害対策本部機能拡充事業

総務局

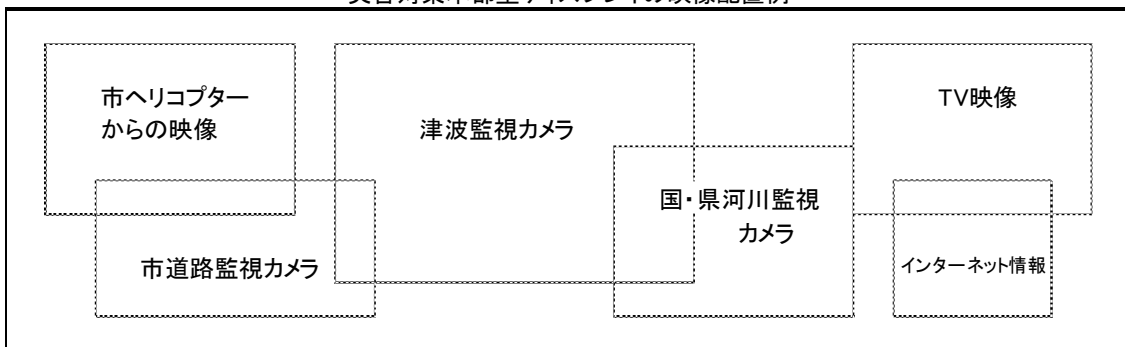
目的	災害時等の現場からの情報収集において、迅速かつ的確な収集・一元化・共有を図ることにより、速やかな意思決定を可能とする。
----	---



事業概要	災害対策本部室に様々な映像を同時に映すことができる大型ディスプレイを整備するとともに、津波監視カメラ4基を設置し、既存の監視カメラ（国・県・市）のデータと合わせて災害対策本部室で監視できるよう整備。
------	---

【災害対策本部室ディスプレイの概要】

災害対策本部室ディスプレイの映像配置例



※ 表示する映像のレイアウトは、自由に変更可能



津波監視カメラ(新設)
市有道路監視カメラ
国県所有の道路・河川監視カメラ
等の映像

市建設局、消防局や国・県等の
防災関係機関との連携



他都市の事例

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	60,000		50,800	9,200	
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑤津波避難施設整備事業

総務局

目的 津波の襲来から市民の生命を守るため、緊急避難場所を確保する。

事業概要 津波避難対策計画に基づき、高台や津波避難ビルへ短時間で避難することが困難な区域へ津波避難施設を整備。

【整備状況】



平成26年度以降は、用地の調整ができた区域から順に整備する。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	300,000	150,000	112,500	25,000	12,500
前年度予算額	300,000	150,000	150,000		

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑥津波避難ビル整備事業費助成

総務局

目的	津波の襲来から市民の生命を守るため、緊急避難場所を確保する。
----	--------------------------------

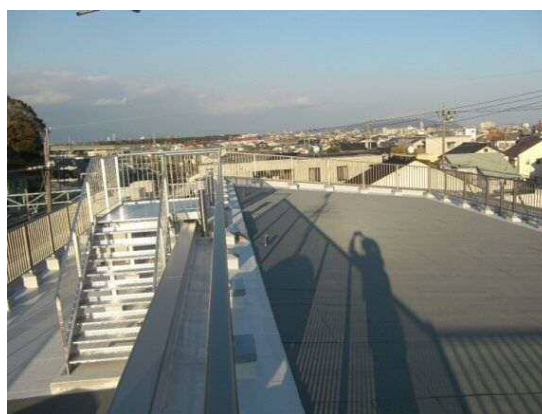


事業概要	<p>津波避難ビル指定のための外付け階段設置費や、安全性向上のための屋上フェンス設置費等に対する助成を行い、津波避難ビルの指定・整備の促進を図る。</p> <p>【補助対象要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波避難ビル指定の要件を備えていること ・近隣住民から津波避難ビル等としての使用要望があること ・津波避難の場所は、専らその用途として使用すること <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外付け階段設置工事 ・屋上フェンス設置工事 など <p>【補助額算出方法】</p> <p>次のA・Bどちらか低い方に補助率を乗じて得た（上限額：10,000千円）</p> <p>A 補助対象事業の工事費</p> <p>B 避難場所面積に㎡当たり50千円を乗じて得た額</p> <p>補助率：（避難場所面積－従業員等使用面積）／避難場所面積</p> <p>※従業員等使用面積：1㎡を1人（未就学児童にあつては2人）</p>
------	---

【実施例】



清水聖母保育園



用宗公民館

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	60,000	20,000		5,000	35,000
前年度予算額	60,000	20,000			40,000

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑦橋りょうの耐震化及び健全化事業

建設局

目的

大震災に対し落橋や倒壊が起こらないよう、緊急輸送路や集落孤立対策路線を中心に耐震化を図るとともに、維持管理手法を対処療法的から予防保全的に移行することで、高い健全性の確保による長寿命化を推進し、今後予想される更新費や修繕費の縮減と平準化を図る。

事業概要

主な耐震化及び健全化事業

- ・ (国) 362号(福養橋)
- ・ (主) 井川湖御幸線(長熊橋)
- ・ (県) 用宗停車場丸子線(化粧橋)
- ・ 清水日本平線(見晴橋)

橋りょう耐震化事業 ※H23に策定した「橋りょう耐震化計画」に基づき実施
緊急輸送路における補強がほぼ完了し、現在は緊急輸送路を補完する道路や山間地の集落孤立対策路線を中心に、橋脚補強や落橋防止などの対策を進めています。
(緊急輸送路：地震直後から緊急輸送を円滑に行うための重要な道路)

- 主な耐震化
- ・ 橋脚をコンクリート等により巻き立てて補強
 - ・ 地震時に橋桁が落下しないよう落橋防止装置を設置

橋りょう健全化事業 ※H23に策定した「土木構造物健全化計画(橋りょう編)」に基づき実施
高度経済成長期(1955～75年頃)に大量に架設された橋りょうが、20年後には全体の80%超になることから、国道や県道の主要道路を中心に、塗替えや断面補修などの対策を進めています。

- 主な健全化
- ・ 主桁などの上部工の鋼材塗り替えによる長寿命化
 - ・ 主桁などのコンクリート部分の断面補修による長寿命化

※健全化とは、計画的・予防的な補修を実施し、健全な状態を維持しながら将来における更新費や修繕費の縮減と平準化を図るものです。



橋脚の補強



安倍川橋

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	1,184,120	354,850	549,600	20,000	259,670
前年度予算額	1,441,432	488,350	668,700	5,480	278,902

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

⑧緊急輸送路確保計画検討事業（静岡市版くしの齒作戦）

建設局

目的

大規模災害発生時に救援・救助活動や緊急物資の輸送を迅速に行うために最優先の課題となる緊急輸送路の確保について、被災パターンの整理、ルート設定、道路啓開手法、災害配備体制の再構築などを総合的に検討し、市としての防災・減災対策を推進する。

事業概要

静岡県の第4次地震被害想定、国土交通省の「中部版くしの齒作戦」を踏まえ、本市における緊急輸送路確保計画を検討する。
【検討項目】

- ・市内の被災パターン、重点被災場所等を踏まえたケース想定
- ・被災地や防災拠点を相互連絡するルート設定、ネットワーク形成
- ・官民連携による建設局災害配備体制の再構築



静岡市の緊急輸送路

青 高速道路(一次緊急輸送路) 黒 一次緊急輸送路
 赤 二次緊急輸送路 緑 三次緊急輸送路

早期道路啓開に関する社会実験
 (平成24年度・県道山脇大谷線)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,000			5,000	10,000
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑨道路・トンネルの補修事業

建設局

目的 高度経済成長期やバブル期に建設され老朽化が進む道路施設の補修等を実施し、適切な維持管理を行い、安全で安心な道路環境を確保する。

事業概要 老朽舗装の修繕、法面对策、トンネル補修等の実施

- ・（県）藤枝静岡線（葵区中町）【舗装】
- ・（県）静岡草薙清水線（駿河区池田）【舗装】
- ・（主）静岡清水線（清水区高橋六丁目）【舗装】
- ・（国）362号（葵区黒俣）【法面】
- ・（主）南アルプス公園線（田代第6トンネル）ほか

①道路舗装整備事業

老朽舗装の修繕を実施



舗装のひび割れが進んでいる箇所の例

②道路自然災害防除事業

法面对策やトンネル補修等を実施



山側からの落石が懸念される箇所の例



トンネル本体にひび割れが生じている箇所の例

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県補助金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	2,115,023	609,905	362,500		1,142,618
前年度予算額	1,786,226	431,550	296,700	2,250	1,055,726

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑩災害に強いまちづくり推進事業

都市局

目的

災害に強いまちづくりに向けて、都市における防災上の課題やその対応について検討していくとともに、大規模な震災後の対応を考え、静岡市が市民とともに協働して、迅速かつ円滑に都市の復興に取り組めるように、復興まちづくりの普及啓発活動や体制づくりを推進する。

事業概要

被災したまちの再建を想定し、地域住民が主体となって進める復興まちづくりの模擬訓練を実施する。

また、平成18年度に策定した「静岡市都市復興基本計画策定行動指針」に、津波被害による大規模な復興で必要な手順等を追加する。

【期待される効果】

- ・災害に強いまちづくりの推進
想定される被害やその対応を検討するための情報を分析・活用し、災害に強い都市を目指す。
- ・復興まちづくりに関する体制強化
復興まちづくりに関するプロセスや考え方を市民と行政が共有することにより、被災した市街地の都市復興を迅速かつ円滑に進めることができると期待される。



復興まちづくり(都市復興)のイメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	5,000	2,500			2,500
前年度予算額	10,000	3,333			6,667

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑪住宅・建築物耐震対策事業

都市局

目的	民間が行う住宅、建築物の耐震対策を支援し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	---



事業概要	1 わが家の専門家診断事業 13,500千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、無料で耐震診断を行うため専門家を派遣する。 予定件数 300件
	2 住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費助成 71,436千円
	昭和56年5月末以前に建築された住宅及び建築物の耐震診断又は補強計画策定を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。 木造住宅の補強計画 300件
3 木造住宅耐震補強事業費助成 91,200千円	
昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断又は補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 一般世帯 93件 高齢者・障害者世帯 93件	
4 建築物耐震補強事業費助成 21,700千円	
昭和56年5月末以前に建築された建築物を対象に、補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 予定件数 2件	



補強前



補強中



補強後



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (国1/2、県3/8ほか)	市債	その他	
当初予算額	197,836	136,528			61,308
前年度予算額	197,058	136,139			60,919

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【新規】

⑫要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断

都市局

目的	耐震改修促進法により、耐震診断が義務付けられた多数の者が利用する大規模建築物の所有者に対し、耐震診断費用の一部を補助する制度を拡充することにより、民間建築物の耐震化を促進し、東海地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	---



事業概要	<p>平成25年に耐震改修促進法が改正され、新たに、昭和56年5月末以前に建築された特定建築物のうち、一定の規模・用途に該当する建築物（要緊急安全確認大規模建築物）について、耐震診断の実施及び診断結果の報告が所有者に義務付けられた。</p> <p>現在、昭和56年5月末以前に建築された建築物の耐震診断費等の一部を助成しているが、要緊急安全確認大規模建築物の所有者に対する補助を拡充することにより、建築物の所有者の費用負担を軽減し、多数の者に被害が及ぶ恐れのある大規模建築物の耐震化を促進する。</p> <p>住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費補助金 予定件数 10件</p>
------	--

対象建築物		耐震診断結果の報告期限
【耐震診断の義務化・耐震診断結果の公表】		
要緊急安全確認大規模建築物	<p>病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物および学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>幼稚園・保育園</p>  <p>(階数2かつ1500㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>小・中学校</p>  <p>(階数2かつ3000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>老人ホーム</p>  <p>(階数2かつ5000㎡以上)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>ホテル・旅館</p>  <p>(階数3かつ5000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>美術館・図書館など</p>  <p>(階数3かつ5000㎡以上)</p> </div> </div> <p>火薬類、石油類その他危険物を、一定量以上貯蔵または処理している大規模な貯蔵場等</p>	<p>【期限】 平成27年 12月31日</p>

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/5)	市債	その他	
当初予算額	97,745	39,098			58,647
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑬公共下水道事業（耐震化事業）

上下水道局

目的	東海地震等への対応強化のため、ライフラインである下水道施設等の耐震化を推進する。
----	--



事業概要	1 下水道施設の耐震化（管渠）	932,125千円
	大規模地震に備えるため、葵区田町、清水区江尻などの汚水管渠に対し管更生や継手部分の補強など9,900mを整備する。	
事業概要	2 下水道施設の耐震化（処理施設）	405,684千円
	震災時における物的被害を軽減するため、清水南部浄化センターなどの施設の耐震化工事を実施する。	

1 下水道施設の耐震化（管渠）



（施工前）



（施工後）

2 下水道施設の耐震化（処理施設）



場内管渠への伸縮性継手の設置

地震発生時に、場内管渠（コンクリート製）の継ぎ目（合せ目）にズレが生じた場合、下水の流出が発生する可能性があるため、継ぎ目にゴム製の伸縮継手を取り付けることで、流出を防止する。



（千円）

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	1,337,809	628,650	698,250		10,909
前年度予算額	1,221,216	556,100	322,700		342,416

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

【拡充】

⑭河川構造物耐震対策事業

建設局

目的

大規模地震の発生に備え、河川構造物の耐震化、津波対策を図り、災害時の治水機能を維持するとともに、津波による河川流域の浸水被害を未然に防止し、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。

事業概要

東日本大震災では、河川構造物に甚大な被害が発生しており、本市においても東海・東南海・南海沖地震及び三連動の南海トラフ巨大地震の発生が予想されていることから、重要な河川構造物について、耐震化及び津波対策事業を実施する。

主な耐震化・津波対策事業

①浜川水門耐震化対策工事

水門の堰柱の補強工事を実施する。

②浜川河口護岸(特殊堤防)耐震化対策工事

浜川河口から浜川水門までの護岸(特殊堤防)の耐震化対策工事の詳細設計を実施する。

③浜川津波対策事業

静岡県第4次地震被害想定を踏まえた浜川津波遡上解析等の津波対策検証結果に基づき、浜川水門及び浜川河口護岸の津波対策工事の詳細設計を実施する。



浜川水門



河口護岸(特殊堤防)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	170,000	86,500	76,500	7,000	
前年度予算額	20,000			5,000	15,000

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑮河川改修事業（浸水対策推進プラン事業）

建設局

目的 市管理河川の浸水対策のための河川改修等を実施し、災害の未然防止及び浸水被害の軽減を図る。

事業概要 浸水対策推進プランに基づく河川改修事業の実施
 一級河川大門川、二級河川浜川、準用河川和田川、小坂川の改修
 観山排水機場整備事業、押切南雨水貯留施設整備事業 ほか



黄色: H26 実施予定箇所(7地区) 河川対策事業 26地区

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/6)	市債 (90、100%)	その他	
当初予算額	690,000	76,000	569,200		44,800
前年度予算額	2,331,510	46,666	2,235,300		49,544

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑯公共下水道事業（雨水・浸水対策プラン事業）

上下水道局

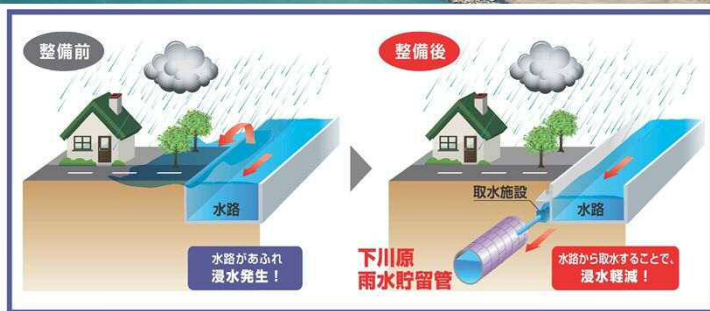
目的

「静岡市浸水対策推進プラン」に基づき浸水対策地区の被害軽減を図る。

事業概要

公共下水道（雨水）の整備

浸水被害の軽減を図るため、駿河区下川原において、国道150号道路下に雨水貯留管を整備するほか、清水区飯田において、高橋雨水ポンプ場建設工事などを実施する。



国道150号に埋設予定の雨水貯留管のイメージ

貯留管を作る掘削機械（シールドマシン）

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金
		国・県支出金 (1/2)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	2,415,758	1,035,850	1,333,900		46,008
前年度予算額	1,767,692	725,890	985,000		56,802

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑰ 消防庁舎建設事業

消防局

目的

多様化する災害に対する消防体制の充実強化を図ることにより、市民の安全安心を確保する。

事業概要

消防本部・(仮称)石田消防署庁舎建設事業
 (総事業費) 約3,417,500千円
 (建設場所) 駿河区南八幡町
 (構造等) 鉄骨鉄筋コンクリート造6階建て
 (事業内容) 平成22年度 地質調査
 平成23年度 基本設計
 平成24年度 実施設計、発掘調査など
 平成25年度 建設工事、用地取得
 平成26年度 建設工事
 平成27年度 指令センター整備
 平成28年度 供用開始(予定)



新消防庁舎完成予想図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	2,691,028		2,538,800		152,228
前年度予算額	2,593,209		2,506,800		86,409

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

⑩消防団施設整備事業

消防局

目的	地域に密着した消防団の活動拠点を維持するため、老朽化が著しく耐震性の劣る施設を建替え、災害対応力の強化を図る。
----	---



事業概要	<p>消防団庁舎建設事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡第13分団（根古屋） ・ 静岡第21分団（牛妻） ・ 静岡第27分団（産女） ・ 静岡第33分団（大代） ・ 清水第15分団（草ヶ谷）
------	--



静岡第13分団（根古屋）



静岡第27分団（産女）



静岡第33分団（大代）



静岡第21分団（牛妻）



清水第15分団（草ヶ谷）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	46,000	20,763	18,100		7,137
前年度予算額	158,096	75,950	66,900		15,246

Ⅲ 生活環境 3 地震・水害などの災害に強いまちづくりの推進

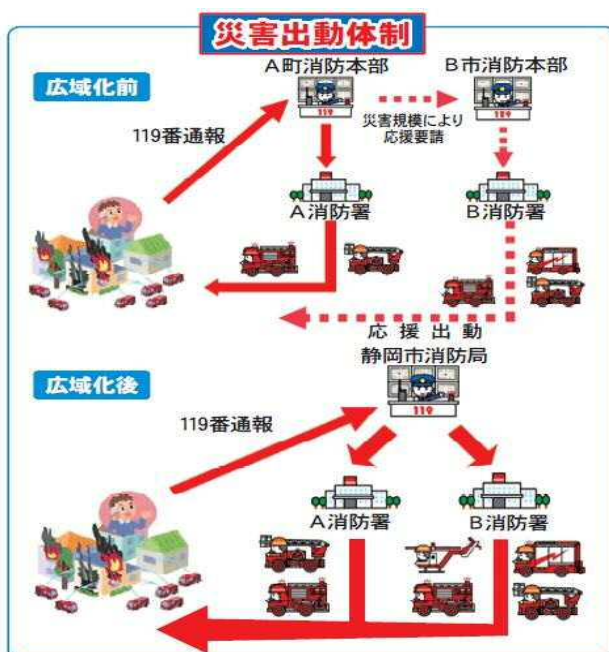
【拡充】

⑱ 消防救急広域化推進事業

消防局

目的	<p>消防力の強化による住民サービスの向上を図るため、平成28年4月からの新体制への移行を目指し、消防救急広域化を推進する。</p> <p>【静岡地域消防救急広域化の枠組み】 静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町</p>
----	---

事業概要	1 静岡地域消防救急広域化準備事業 303千円
	消防救急広域化に向け、広域化後の消防体制、出動計画等の制度設計に取り組む。
	2 消防救急広域化に向けた消防職員特殊災害研修 新規 405千円
	広域化に伴い、新たな管轄区域で発生のおそれがある特殊災害に対応するため、三市二町の消防職員を対象に研修を実施する。
3 静岡地域消防救急無線デジタル化整備事業 874,435千円	
消防救急無線デジタル化の整備工事を実施する。	
4 静岡地域消防総合情報システム整備事業 397,317千円	
消防総合情報システムの整備工事を実施する。	



消防総合情報システム

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	1,272,460		948,000	321,346	3,114
前年度予算額	95,565	2,550	42,200	37,745	13,070

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

【新規】

①「明るく、目立って、光る高齢者」交通安全推進事業

生活文化局

目的	高齢者に対する交通安全の啓発や、自発光式反射材の配布により、増加する高齢者の交通事故の減少を図る。
----	---



事業概要	<p>① 高齢者に対する交通安全啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S型デイサービス等での交通安全教室 ・ 高齢者宅訪問（交通安全指導員） ・ 各種団体・行事等と連携した広報啓発事業 ほか <p>② 高齢者に対する自発光式反射材の配布</p> <p>高齢者に「着用してもらうこと」、「着用してもらう人に配ること」を目的に自発光式反射材を製作、配布※する。 ※平成26、27年度の2年間で市内高齢者2万人に配布</p>
------	---



交通安全教室の様子



自発光式反射材の着用イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,500				2,500
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

【新規】

②公営住宅ストック総合改善事業費（津波避難階段の設置）

都市局

目的	事前防災・減災対策の取組みとして、市営住宅に津波避難階段を設置することで、団地及び近隣住民の生活の安全を図る
----	--



事業概要	<p>公営住宅ストック総合改善事業費(防交)</p> <p>津波避難ビルに指定されている市営住宅の屋上を津波避難スペースとして有効活用できるよう、屋外階段及び手すりを設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水折戸西団地
------	---



津波避難階段設置事例：三重県紀北町

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	21,500		21,500		
前年度予算額					

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

③公営住宅ストック総合改善事業費 (市営住宅の外壁改修) 都市局

目的	市営住宅の外壁改修を行うことにより、団地及び近隣住民の生活の安全を図る
----	-------------------------------------



事業概要	平成24年度に実施した外壁全面打診調査の結果から、落下の危険性のあるものについて、平成25年度から27年度の期間において緊急性の高い順に外壁改修工事を実施する。	
	1 公営住宅ストック総合改善事業費(防交安)	212,338千円
	2 公営住宅ストック総合改善事業費(市単)	62,665千円

平成25年度実施 外壁改修工事



外壁改修前



外壁改修工事中



外壁改修後

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (100%)	その他	
当初予算額	275,003	92,400	92,400		90,203
前年度予算額	90,800	41,200	41,100		8,500

(千円)

Ⅲ 生活環境 4 快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保

④ 清水斎場移転改築事業

生活文化局

目的	増加傾向にある火葬需要に備えるとともに、狭隘かつ老朽化の進む現行の清水斎場を、ゆとりと厳肅性を持つ施設に再整備する。
----	--



事業概要	<p>矢部地区県営畑地帯総合整備事業区域に創設される非農用地を建設地として、土地造成工事等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地造成工事 ・ 建築実施設計 ・ 火葬炉設備設置工事 ・ 用地取得 <p>(事業期間) 平成20～28年度 (予定) (供用開始) 平成29年度 (予定)</p>
------	---



新斎場建設地
(清水区北矢部)



新斎場配置計画平面図
(平成25年9月現在)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	111,960				111,960
前年度予算額	179,200		115,500		63,700

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

①成長分野企業立地プロジェクト事業

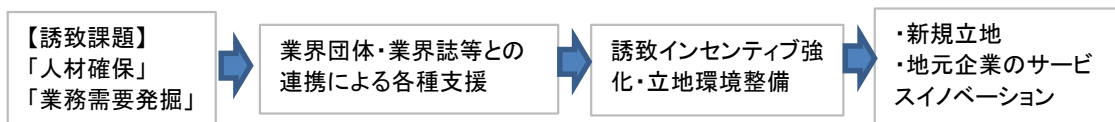
経済局

目的	雇用創出効果の期待が大きく、市内において成長が見込まれる「都市型産業（コンタクトセンター）」及び「物流産業」の誘致のための、業界団体等と連携した環境整備・誘致活動
----	---



事業概要	<p>企業立地促進法に基づく「静岡市地域基本計画」を推進する取組み</p> <p>① 都市型産業（コンタクトセンター）誘致プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保支援（オペレーターの業務理解促進・スキルアップ講座） ・業務需要発掘支援（戦略活用セミナー・業務需要発掘調査） <p>② 物流関連産業誘致プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致パンフレットの作成
------	--

1 都市型産業（コンタクトセンター）誘致



2 物流関連産業誘致



加工・梱包機能や高度な品質管理・ロジスティクス機能を有し、最新の設備を備えた株式会社日本アクセスの物流センター（平成24年度に立地）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額	3,300				3,300

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【拡充】

②企業立地促進事業費助成

経済局

目的	市内への企業の進出・市内における企業の定着を促進し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	---



事業概要	<p>市内において、工場の新増設や事務所の賃借等を行う企業に対する助成</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 工場等の建設に対する助成 対象：用地取得費・設備投資費・新規雇用に要する経費 ② 事務所等の賃借に対する助成 対象：建物賃借料 ③ 富士山静岡空港関連産業の事務所開設に対する助成 対象：建物賃借料・事務機器購入費等 ④ コンタクトセンターの新規立地に対する助成 新規 対象：建物賃借料・事務機器購入費・新規雇用経費等 ⑤ 中小企業の事業高度化機械設備設置に対する助成 対象：機械設備購入経費
------	--



本市立地環境や補助制度を紹介する「企業立地ガイドブック」。産業振興施策、特色ある地元企業、生活環境など幅広い情報を提供している。

本市のナンバーワン・オンリーワン企業を紹介する「静岡匠・工・巧（たくみ）ナビ」。本市発の優れた技術や特徴ある製品を首都圏企業に向け情報発信している。



首都圏を中心とした市外企業に対し、「企業立地ガイドブック」などを活用して情報発信し、ネットワークを広げ、誘致対象の掘り起こしに取り組む。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	440,000	355			439,645
前年度予算額	420,000				420,000

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【新規】

③クリエイティブ産業集積研究会事業

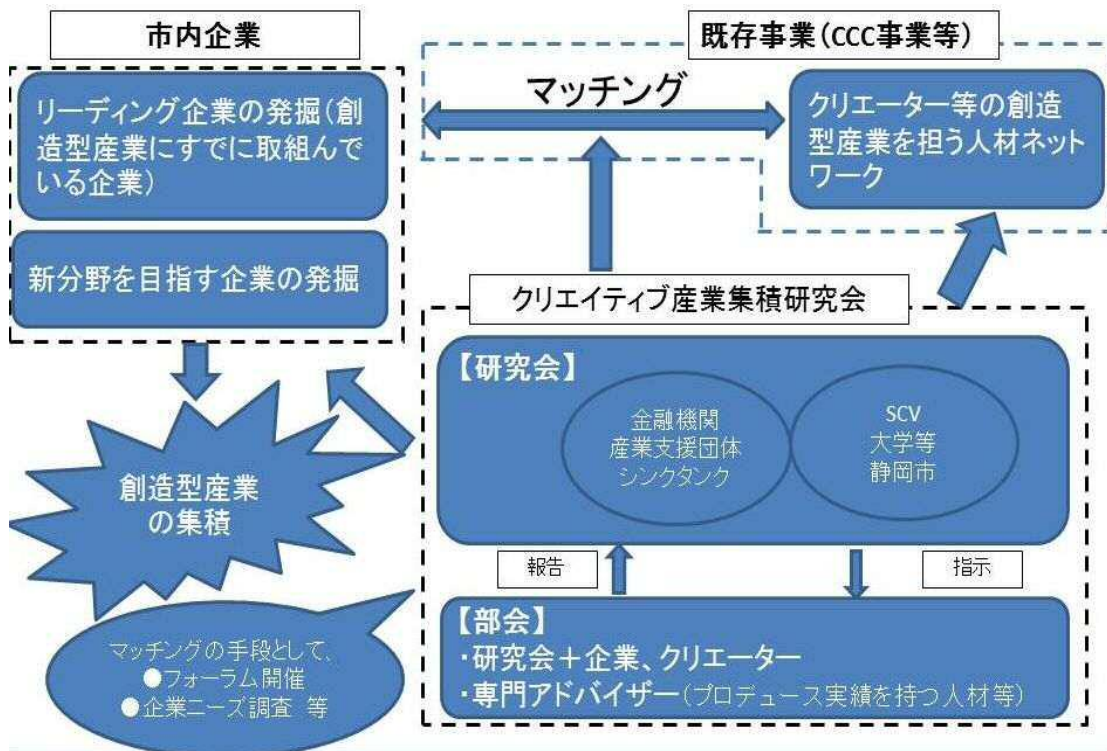
経済局

目的	産学金官連携による研究会を設置し、創造型産業を担う企業の発掘やクリエイター等の人材の活用方法を検討し、クリエイティブ産業の集積化につなげていく。
----	--



事業概要	<p>① 創造型産業を担う企業を発掘するためのフォーラム開催</p> <p>② マッチング事業の展開につなげるための企業ニーズを調査</p> <p>※研究会 3 回程度、部会各 5 回程度開催予定</p>
------	--

創造型産業の集積を目指した事業展開イメージ



【研究会の役割】各団体の強みを活かした支援をするための調整、連携の方策を検討。

【部会の役割】事業化(企業の新分野進出、新商品開発等)をしようとする企業を発掘。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	500				500
前年度予算額					

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

【新規】

④ 中小企業海外展開支援事業

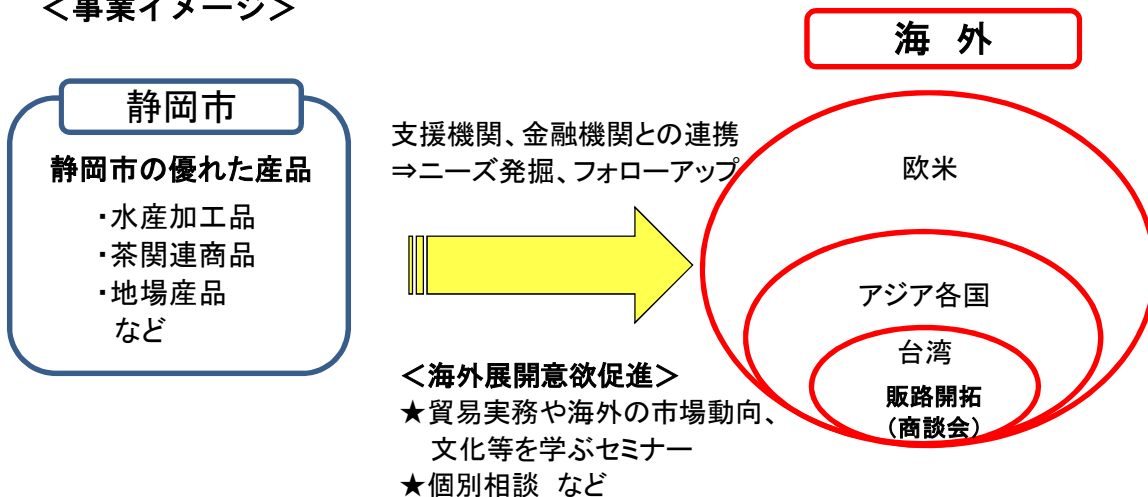
経済局

目的	中小企業が海外展開に必要な知識等を習得し海外展開意欲を促進するとともに、海外バイヤーとの商談により中小企業の海外販路開拓を支援する。
----	--



事業概要	<p>① 海外販路開拓支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 台湾プロモーションでのネットワークを活かして、台湾現地にて日本商品の流通状況など視察及びバイヤーとの個別商談会等を実施 <p>② 海外進出意欲促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外展開を検討する際に課題となる、貿易実務の知識や海外の市場動向等を学ぶセミナーや個別相談を開催
------	--

<事業イメージ>



現地視察(イメージ)



平成25年度 台湾経済ミッション商談会 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,168				2,168
前年度予算額					

IV 産業・経済 1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化

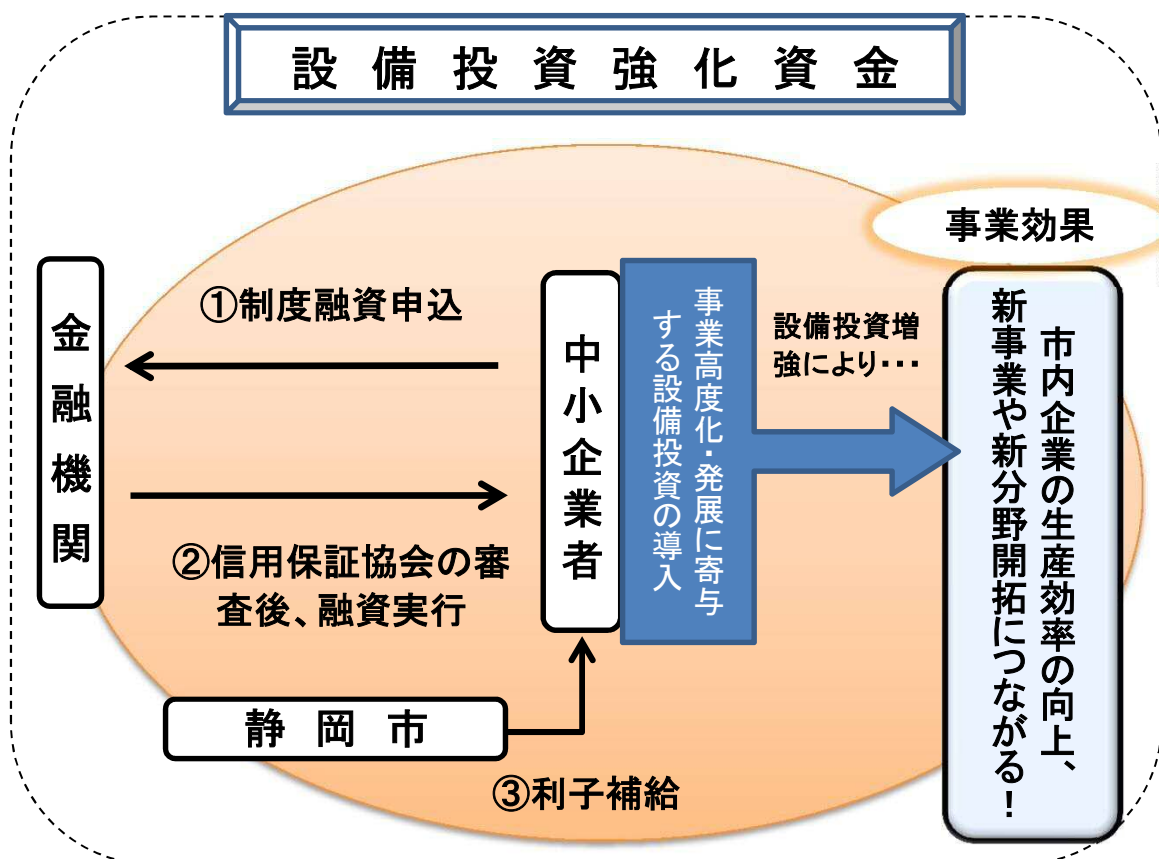
【新規】

⑤設備投資強化資金利子補給事業

経済局

目的
 新規設備投資導入により、事業の高度化・産業競争力強化を目指す市内中小企業者に対し、設備導入にかかる資金を円滑に調達できるように利子補給を実施することで、事業活動を資金面から支援する。

事業概要
【融資対象者】
 企業の事業高度化や更なる発展に寄与する設備を導入する企業
 (融資対象となる設備資金)
 ①新製品・新商品の開発及び生産のための設備
 ②従来の設備と比べて生産性が向上する設備
 ③企業立地促進法に基づく「事業高度化計画」の承認を受けた事業



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,000				13,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

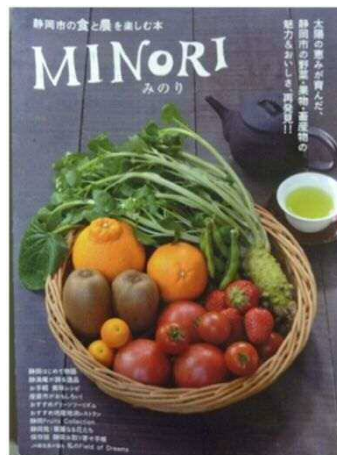
①発見！しずおか旬の食材プロジェクト

経済局

目的	しずまえ鮮魚など本市の農水産物を市内外にPRし、消費者が旬の時期に地場農水産物を食する機会を増大することにより、地産地消の拡大、農水産業の経営の向上と安定を図る。
----	---



事業概要	<p>本市の農水産物を市内外にPRを目的とした各種事業を実施</p> <p>①静岡市の食と農を楽しむ本「(仮称)旬」(情報誌)の作成</p> <p>②旬な食べ物(農水産物)をPRするホームページの制作</p> <p>③「ととけんin静岡」の開催 (名称)第5回日本さかな検定試験 (開催日)平成26年6月8日(日) (場所)清水テルサ</p> <p>④しずまえ鮮魚など地の農水産物を利用したレシピコンクールの開催 (開催日)平成26年10月31日(金)(予定) (場所)ABCクッキングスタジオ(予定)</p>
------	---



静岡市の食と農を楽しむ本



旬の食べ物(お茶・みかん・いちご・わさび)



しずまえ鮮魚の販売の様子(由比港浜の市にて)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,553				8,553
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

②茶園地再編対策事業費助成

経済局

目的	安定的かつ永続的な茶業経営の基盤をつくる。
----	-----------------------



事業概要	<p>優良茶園確保、経営安定化のための他作物への転換、茶園共同管理の推進のための事業に対して助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模基盤整備（園地改良、園内作業道整備等）（補助率：1/2以内） ・果樹、野菜等の複合作物への転換（補助率：1/2以内） ・地域の茶園を担う共同組織の機械、機材の導入（茶園管理機、防霜施設、モノレール等）（補助率：1/2以内） 拡充
------	---



茶から複合作物への転換（香花の例）



園内作業道の整備



茶園管理機（乗用型摘採機）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	24,000				24,000
前年度予算額	24,000				24,000

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

③蒲原畑総区域内公共用地等活用事業

経済局

目的	農業の担い手の育成及び地域農業の活性化を図る
----	------------------------



事業概要	<p>県営畑地帯総合整備事業の創設非農用地に新規就農者向け研修ほ場、体験農園等を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蒲原東地区（約1.6ha）：新規就農者向け研修ほ場6区画 ・ 蒲原西地区（約2.3ha）：新規就農者向け研修ほ場6区画、体験農園、芝生広場等 <p>（事業期間）平成22年度～26年度 （供用開始）平成27年度（予定） （整備後の展開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者向け研修ほ場 研修による農業技術の習得 → 新規就農者の育成、確保 ・ 体験農園 農業体験の実施 → 地域農業に対する親しみ、理解の促進 余暇活動、安らぎの提供
------	---



蒲原畑総区域航空写真

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	105,250				105,250
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【新規】

④ 農業用施設の補修事業

経済局

目的

農業用施設を適切に維持管理することにより、利用者並びに地域住民の安全確保と施設の長寿命化を図る。

事業概要

- ① 農道吊橋補修事業（葵区中平・桂山）
農業用吊橋の安全対策、長寿命化のための工事
- ② 農道トンネル改修工事調査設計業務（清水区吉原）
新吉原トンネルの老朽化に伴う壁面亀裂からの漏水の調査等
- ③ 農道施設補強工事
老朽化した農業用施設の改修工事
- ④ 農地保全擁壁補強工事
土砂災害危険区域の指定区域内にある農業擁壁の補強工事
- ⑤ 農村地域防災減災事業
災害時におけるため池決壊による被害を最小限にするためのハザードマップの作成



トンネル内の漏水状況



新吉原トンネル



中平吊橋

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	72,389			30,400	41,989
前年度予算額					

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

⑤ 林道整備事業

経済局

目的	森林施業の効率化、地域間の交流活性化、緊急非常時における迂回路としての機能の確保を図る。
----	--



事業概要	<p>林道の開設及び改良工事等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設工事 林道檜尾智者山線、八重枯線、能又馬込線 ほか ・ 改良工事 林道樫ノ木峠線、東俣線、神沢原線 ほか
------	--



林道檜尾智者山線



林道八重枯線

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	502,689	101,000	243,400	102,207	56,082
前年度予算額	483,189	104,700	246,100	92,607	39,782

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑥三保松原の保全事業

経済局

目的	松原の適正管理と健全な育成のため、松くい虫防除、現況調査等を行う。
----	-----------------------------------



事業概要	<p>1 松くい虫防除事業 40,392千円</p> <p>① 伐倒駆除 715本</p> <p>② 薬剤地上散布 24ha×2回 拡充</p> <p>③ 無人ヘリ試験散布 4ha×2回 新規</p> <p>④ 予防剤樹幹注入 449本</p> <p>⑤ 伐倒木のシロアリ防除 400本</p> <p>2 市有林内の土壌等現況調査事業 新規 10,899千円</p> <p>3 市有林内の草刈り(2回)、堆積松葉の除去 拡充 5,944千円</p>
------	---



予防剤樹幹注入時に使用する材料



三保松原の松林の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	57,235	25,645			31,590
前年度予算額	35,596			1,000	34,596

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

⑦静岡地域材活用促進事業費助成

経済局

目的	適正に管理された森林が持つ環境に対する公益的機能の維持及び木材の本来あるべき循環型資源としての利用を促進するため、本市の地域資源である木材の「地産地消」を目標に、市産材の普及促進を図る。
----	---



事業概要	<p>① 市産材を活用する新築及び増改築住宅を対象に、構造材及び内装材を提供する事業への助成 (提供材) ヒノキ又はスギ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造材 (助成金額) 1戸当たり上限30万円(100本以内) 150棟 (旧安倍六か村地域移住住宅への割増助成) 1戸当たり割増額上限50万円 2棟 ・内装材 (助成金額) 1戸当たり上限10万円 150棟 <p>② 市産材を活用する公益的施設等の新築及び増改築を対象に建築用木材を提供する事業への助成 (提供材) ヒノキ又はスギ (助成金額) 1件当たり上限500万円 2棟</p>
------	--



静岡地産材を活用し建築された幼稚園

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	71,000			71,000	
前年度予算額	71,000			71,000	

IV 産業・経済 2 環境と調和した農林水産業の高付加価値化

【拡充】

⑧野生鳥獣被害対策事業

経済局

目的	自然環境の変化に伴い、本来山間地に生息する野生鳥獣が住居付近にまで出没し、農林産物への被害が増大しているため、野生鳥獣による被害から農林産物を守り営農意欲低下を防ぐ。
----	---



事業概要	<p>野生鳥獣による被害から農林産物を守り、営農意欲低下を防ぐための被害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①野生鳥獣被害防除事業 <ul style="list-style-type: none"> ・被害対策用防除資材の購入等に対する助成 (個別型・団体型・地域一体型 拡充) ②有害鳥獣捕獲に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲報奨金 ・見回り報奨金 ③野生動物被害対策研究協議会への助成 (緩衝地帯整備事業等) ④有害鳥獣被害防除活動への支援 (猟友会等) ⑤有害鳥獣対策地区協議会への助成 (研修会、狩猟免許取得経費等)
------	--



地域一体型大規模防護柵の例 ↑



キャベツ畑を荒らすイノシシ



植林地を荒らすシカ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2、10/10)	市債	その他	
当初予算額	90,565	18,272			72,293
前年度予算額	77,046	17,675			59,371

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【拡充】

①徳川家康公顕彰四百年記念事業

地域活性化事業推進本部

目的	平成27年、徳川家康公薨去400年という記念の年に、家康公に関連する資源を再創造し、市内はもとより全国・世界に向けて情報を発信するとともに、家康公に関する魅力と功績を未来に継承し、将来に渡るまちづくり事業に反映する。
----	--



事業概要	<p>徳川家康公顕彰四百年記念事業 静岡市、浜松市、岡崎市及び各市商工会議所等との連携事業のほか、静岡部会による個別事業などにより構成する。</p> <p>①静岡市事業（浜松市・岡崎市との3市連携事業） 3市の連携により広域的に取り組むべき事業を実施する。 (内容) ・静岡 浜松 岡崎「家康公検定」 ・徳川家康公ゆかりの地連携プロモーション事業</p> <p>②静岡部会事業（静岡部会への負担金により実施する官民連携事業） 部会構成団体等の連携により事業を実施する。 (内容) ・オープニングイベント（平成27年1月） ・国内・海外プロモーション事業 ・家康公を学ぶプロジェクト事業（ホームページ及び家康公ガイドブック制作、子ども向け講座の開催など） ・徳川家臣団大会、家康公謎解きまち歩きイベントの実施など</p> <p>③徳川家康公顕彰四百年記念事業推進委員会及び「余ハ此処ニ居ル」プロジェクト事業に係る負担金</p>
------	--



3市連携事業「第1回家康公検定」



イギリス・ロンドンでの四百年祭プロモーション
(家康公ゆかりの伝統工芸プロモーション)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,470				30,470
前年度予算額	8,000				8,000

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

②三保松原周辺整備事業

経済局

目的	「三保松原」を訪れた観光客の満足度向上及び周辺地域への回遊性を向上させるため基盤整備を行う。
----	--



事業概要	<p>遊歩道、観光案内看板・標識の改修事業</p> <p>三保松原を訪れた旅行者の満足度向上と滞在時間の増加を図るため、案内標識・案内看板の充実や遊歩道の改修により、三保松原を中心とする周辺地域への回遊を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 三保松原内遊歩道の改修 ② 観光バス駐車場用地取得費（債務負担 123,500千円） ③ 観光案内看板（公園内案内図等）の更新・改修 ④ 観光案内標識（自転車道道標等）の更新・改修
------	---

<遊歩道、観光案内看板・標識の現状>



三保松原内遊歩道



案内標識



案内看板

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	22,400				22,400
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

【新規】

③ 東海道歴史街道まち歩き推進事業

経済局

目的	徳川家康公顕彰400年を契機に本市を訪れた観光客等に「まち歩き」観光を促し、市内回遊性の向上を図る。
----	--



事業概要	1 まち歩き環境整備事業	10,900千円
	東海道2峠6宿宿場散策マップの増刷及び案内板、サインの設置	
	2 まち歩き促進事業	8,770千円
	① 家康公ゆかりの地を巡るスタンプラリーの実施 ② 家康公、江戸、東海道をテーマとした「見る、食べる、遊ぶ」の体験プログラムやウンチクを取り入れたモデルコースを掲載したパンフレット等の作成	



サインの設置



まち歩き観光の推進

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,670				19,670
前年度予算額					

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

④観光自転車ネットワーク事業

経済局

目的	自転車による市内の回遊性の向上と「まち歩き」観光の推進を図る。
----	---------------------------------



事業概要	<p>「静岡市観光自転車ネットワーク協議会」に対し負担金を交付することで、官民連携による観光レンタサイクルの運営を支援する。</p> <p>(協議会事業内容)</p> <p>①レンタサイクルを活用した自転車による観光のPR ②レンタサイクル貸出施設及び台数の拡充</p> <p>※現在の状況（平成26年1月現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出施設 静岡駅周辺（14か所）、清水港周辺（5か所） 丸子（1か所）、中山間地（1か所） 三保（6か所）、由比（2か所） ・台数 97台
------	--



ロゴマーク

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,047				1,047
前年度予算額	4,800				4,800

IV 産業・経済 3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化

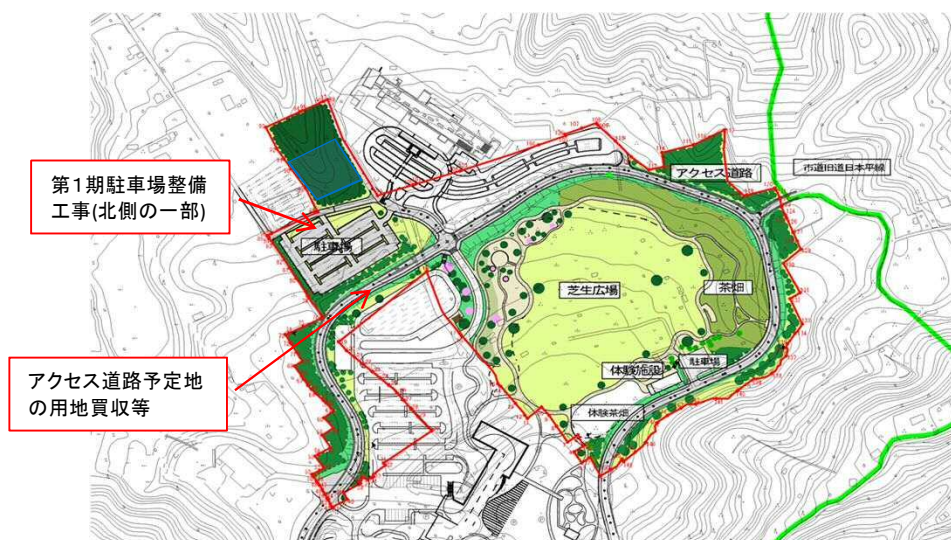
⑤日本平公園整備事業

都市局

目的	<p>名勝日本平の緑豊かな自然と世界遺産・富士山を代表とする優れた眺望を活かし、本市の重要な観光交流拠点として、市民の憩いの場の創出と観光や国際交流など様々な交流活動を支援する日本平公園整備を行う。</p>
----	---



事業概要	<p>第1期整備工事 (事業期間) 平成22年度～26年度 (整備面積) 13.9ha (整備内容) 用地取得、雨水排水路整備、調整池整備、アクセス道路整備 ほか (総事業費) 約23億円</p> <p>【日本平公園整備事業に期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名勝日本平としての魅力発信 既存の自然や風景を活用した整備により、日本平が潜在的に保有している名勝日本平としての品格を継承していく。 ・新たな観光拠点としての魅力向上 多彩なニーズに対応した機能を備えた公園を整備することにより、来園者層の拡大や官民協働による賑わいの創出が期待できる。
------	--



第1期整備区域の予定平面図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	432,153	151,563	242,600		37,990
前年度予算額	586,610	216,483	319,600		50,527

IV 産業・経済 4 国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興

①清水港普及促進事業

経済局

目的	清水港に客船や帆船を誘致することにより賑わいを創出し、市民が憩い親しめる港づくり推進する。
----	---



事業概要	<p>清水港客船誘致委員会負担金</p> <p>「清水港客船誘致委員会」が主体となり、誘致活動の実施、寄港歓迎行事の実施、企画事業の実施等を通じて、清水港の賑わいを創出する。</p> <p>【H26寄港予定】（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国客船「フォーレンダム」H26. 4. 13 ・外国客船「クリスタルシンフォニー」H26. 4. 29 ・外国客船「セレブリティミレニアム」H26. 9. 30他2回 <p>他国内客船「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」、帆船「日本丸」等 寄港予定</p>
------	---



H21.4.15 客船「クリスタルセレンティ」寄港



H24.11.23～11.28 帆船「日本丸」寄港

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,331				10,331
前年度予算額	9,730				9,730

IV 産業・経済 4 国際貿易港・清水港を活かした地域産業の振興

【新規】

②海づり公園代替施設管理形態等調査事業

経済局

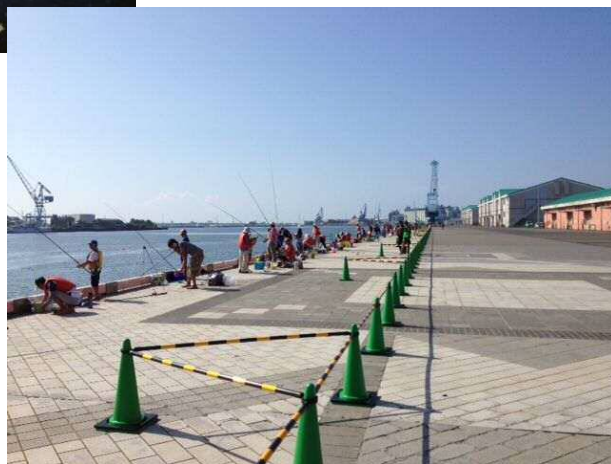
目的	清水港海づり公園（メガフロート）の廃止に伴い、市民から海づりができる場所や、海づり公園の代替施設の建設に関する要望等が寄せられていることから、海づり公園の整備を推進する。
----	---



事業概要	<p>海づり公園代替施設管理形態等調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国に点在する「海づり公園（施設）」を対象とした管理及び運営形態の実態調査及び分析 ・実態調査及び分析結果に基づく運営手法等の決定
------	---



清水港全体像



平成25年度日の出埠頭一部開放事業
(釣りフェスタ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

【新規】

① 「リクルート・カフェ」の首都圏開催

経済局

目的	若者と企業が、ガイダンスや面接会とは違う雰囲気でも気軽に交流できる場を提供することで、雇用のミスマッチ解消を行うとともに、U・Iターンの促進を図る。
----	--



事業概要	<p>若者の「就職難」と企業の「採用難」といった雇用のミスマッチ解消のため、若者と企業が気軽に交流できる場を提供する。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者と本市地域の経営者等との交流の場である「リクルート・カフェ」を首都圏で開催 ・経営者等から企業PR&自己PR ・学生から経営者等に質問 ・経営者等を囲んでグループトーク <p>(実施時期) 平成26年12月～平成27年2月</p> <p>(実施回数) 東京2回、神奈川1回を予定</p>
------	---

リクルートカフェ開催イメージ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,019				2,019
前年度予算額					

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

【新規】

② 「しずまっち」ホームページのグレードアップ

経済局

目的	地域企業の情報発信等を行っている「しずまっち」ホームページをグレードアップし、雇用のミスマッチ解消を行うとともに、U・Iターンの促進を図る。
----	--



事業概要	<p>地域企業情報の掲載や、本市主催の就職支援事業・各団体のインターンシップ関連情報等の発信に加え、登録企業数を増加させ、地域企業の魅力・実力を発信することで、県外者に対する情報発信ツールの強化を行う。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録企業数の増加 ・企業情報の充実（資本金、売上高等、企業プロフィールの充実） ・ハローワーク求人情報を学生のニーズに加工し提供 ・本市主催就職支援事業の告知・情報発信 <p>《参考》 「しずまっち」ホームページ（平成24年12月運用開始） 平成26年2月現在、地域企業303社の情報発信</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

IV 産業・経済 5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援

【新規】

③事業所内保育施設の設置支援

経済局

目的	育児等により女性が離職することなく、継続して就労できる環境整備を支援し、地域経済の活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>女性の結婚・出産・育児による離職を減少させ、女性の活躍を促進するため、事業所内保育施設を設置する企業に対し、国の助成金（両立支援助成金）に上乗せ支給を行う。</p> <p>(事業内容) 対象経費：設置費（国助成金支給額を除く） 補助率：大企業 1／3、中小企業 2／3 限度額：大企業 500万円、中小企業 767万円 企業の共同設置も推奨 企業の従業員の子供だけでなく地域の子供も受入対象</p> <p>《参考》 国の両立支援制度 補助率：大企業 1／3、中小企業 2／3 限度額：大企業 1,500万円、中小企業 2,300万円</p>
------	---



事業所内保育施設イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,670				7,670
前年度予算額					

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

①大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

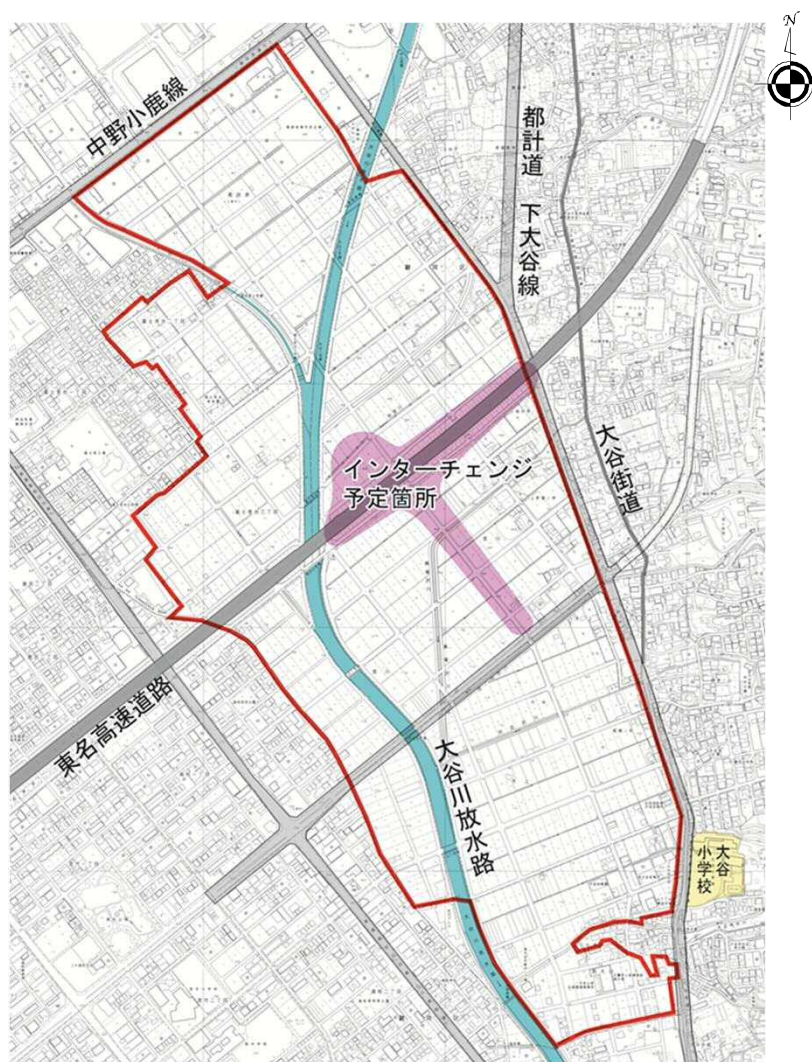
都市局

目的

大谷・小鹿地区まちづくりグランドデザイン「活発に交流し、価値を創り合う創造型産業のまち」を実現するため、土地利用計画（案）に基づくまちづくりを推進する。

事業概要

土地利用計画案精査、権利調査、地元・企業意向調査 ほか



大谷・小鹿地区 区域図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、5.5/10)	市債	その他	
当初予算額	60,000	22,166			37,834
前年度予算額	9,000	3,000			6,000

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

②市街地再開発事業

都市局

目的

より安全で快適な都市環境と中心市街地の魅力の向上及びその周辺地区の賑わい創出のため、民間が進める市街地再開発事業への助成を行う。



事業概要

- | | | |
|---|--|-----------|
| 1 | 静岡駅前南町10地区市街地再開発事業
建築工事、補償等に対する助成
施行区域：約0.3ha
延床面積：約20,700㎡（地上26階建）
平成27年度完成（予定） | 639,900千円 |
| 2 | 草薙駅南口地区市街地再開発事業
建築工事、補償等に対する助成
施行区域：約0.4ha
延床面積：約23,700㎡（地下1階、地上27階建）
平成27年度完成（予定） | 261,356千円 |
| 3 | 静岡呉服町第二地区市街地再開発事業
除却解体、補償等に対する助成
施行区域：約0.4ha
延床面積：約19,500㎡（地下1階、地上13階建）
平成28年度完成（予定） | 314,800千円 |
| 4 | 静岡七間町地区優良建築物等整備事業 新規
実施設計に対する助成
施行区域：約0.25ha
延床面積：約12,000㎡（地上21階建）
平成28年度完成（予定） | 63,000千円 |



静岡駅前南町10地区



草薙駅南口地区

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	1,279,056	639,528		300,000	339,528
前年度予算額	1,367,400	670,368		300,000	397,032

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

③羽衣公園整備事業

都市局

目的	白砂青松の風致公園の機能を高めることにより、観光地としての魅力を向上させ、交流人口の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>羽衣公園整備事業</p> <p>(事業期間) 平成24～30年度 (総事業費) 約21億円 (整備面積) 約17.5ha (平成26年度事業内容) 基本設計・ワークショップ・用地測量</p>
------	--

●事業スケジュール

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計 ・ワークショップ ・用地測量 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁協議 ・実施設計 ・用地買収 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備



羽衣公園

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	24,500	3,000			21,500
前年度予算額					

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

④土地区画整理事業（住環境の整備）

都市局

目的

健全で住みよい環境の整備を行い、災害に強い安心で安全な都市生活に対応できる街づくりを目的に、土地区画整理事業を実施する。



事業概要

三保羽衣土地区画整理事業

(事業期間) 平成16～28年度

(総事業費) 約54億円(組合)

(施行面積) 約20.8ha

(平成26年度事業内容)

区画道路築造工事、移転補償、上水道整備負担金等への助成



新設の区画道路



(都) 塚間羽衣線(工事中)



三保羽衣地区(平成24年11月撮影)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	213,200	69,980	74,800		68,420
前年度予算額	547,100	190,460	214,600		142,040

V 都市基盤 1 快適で個性のある魅力的な都市空間の創出

【新規】

⑤三保地区景観計画ガイドライン策定事業

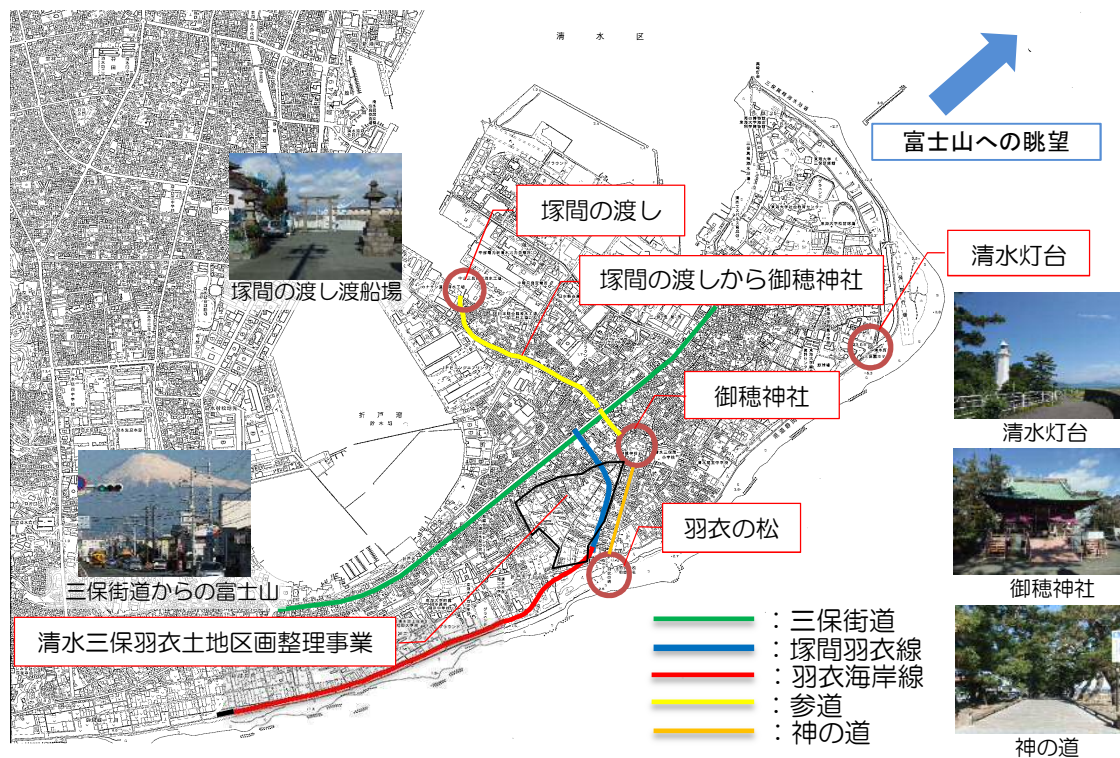
都市局

目的

三保地区の良好な景観形成を推進するため、地域の景観形成の骨格や拠点を形成する公共施設の整備方針と、沿道沿いの景観（屋外広告物を含む）を一定のルールでコントロールする三保地区景観計画ガイドラインを策定する。

事業概要

- ①景観重要道路（5路線）の指定に係る景観計画案の策定
- ②静岡市景観計画の変更及び改訂
- ③広告景観協定地区認定（広告景観整備地区指定）の準備
- ④市民啓発及び情報発信
- ⑤（仮称）三保半島地区景観計画ガイドラインの作成



三保地区景観計画ガイドライン策定（景観重要道路位置図）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	10,000	4,000			6,000
前年度予算額					

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

①呉服町通線（紺屋町地区）モール化推進事業

都市局

目的

中心市街地における歩行者の安全性・回遊性の向上及び政令指定都市の玄関口に相応しい賑わいと潤いのある空間の形成を図るため、呉服町通線のモール化を推進する。

事業概要

呉服町通線（紺屋町地区）モール化推進事業

（平成26年度事業内容）

呉服町通り（紺屋町地区）の活性化に向けた道路空間整備方針の作成

- ・道路空間の活用による活性化方策の検討
- ・物流車両の効率化検討等



位置図



呉服町通線（紺屋町地区）（現況）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	6,000	3,000			3,000
前年度予算額	10,000	5,000			5,000

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

②江川町交差点平面横断化事業

都市局

目的

静岡都心の快適な回遊性向上に向け、江川町交差点の平面横断化を図る。

事業概要

江川町交差点平面横断化社会実験での効果検証結果を踏まえ、現在の交通状況に応じた交差点改良整備を行う。

(実施内容)

交差点改良工事

【整備により期待される効果】

・歩行者の回遊性向上、バリアフリー化

江川町交差点は、静岡都心地区の中心に位置し、周辺では、市街地再開発事業や民間事業者建替え等による活発な機能更新が行われている地区。

新静岡エリアと呉服町通りエリアをつなぐ御幸通りの横断機能を強化することで、歩行者の回遊性が向上し、まちの賑わいを高めるとともに、バリアフリー化が図られ、歩行者にやさしいまちづくりの実現を目指す。



江川町交差点（現況）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	80,000	32,000	43,200		4,800
前年度予算額	10,000	5,000	4,500		500

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【新規】

③駿府城公園文化歴史情報発信事業

都市局

目的	駿府城公園坤櫓を活用し、駿府城の文化歴史情報を発信する。
----	------------------------------



事業概要	<p>坤櫓を駿府城の文化歴史情報発信の拠点として管理運営を行う。</p> <p>坤櫓文化歴史情報発信事業</p> <p>【駿府城公園文化歴史情報発信事業に期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的遺産の保存、再整備 坤櫓などの復元によって、文化資産の次世代への継承が図られる。 ・ 観光交流拠点としての効果 坤櫓の建物、内部展示及び歴史疑似体験による歴史情報の発信が、多くの来訪者の関心を集め、観光交流を促進する効果が期待できる。 ・ 市民への歴史情報の提供効果 大御所徳川家康公の居城・駿府城を広く市民が意識し、家康顕彰400年への気運の高まりが期待できる。
------	---



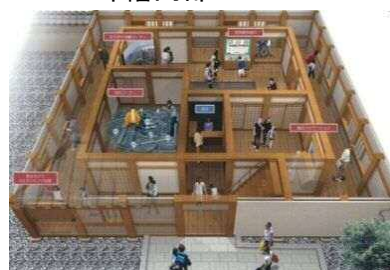
坤櫓と富士見広場完成図



坤櫓内部



坤櫓



内部展示パース

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	32,660	15,430		10,970	6,260
前年度予算額					

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【拡充】

④清水都心ウォーターフロント活性化推進事業

都市局

目的

清水都心のにぎわい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。

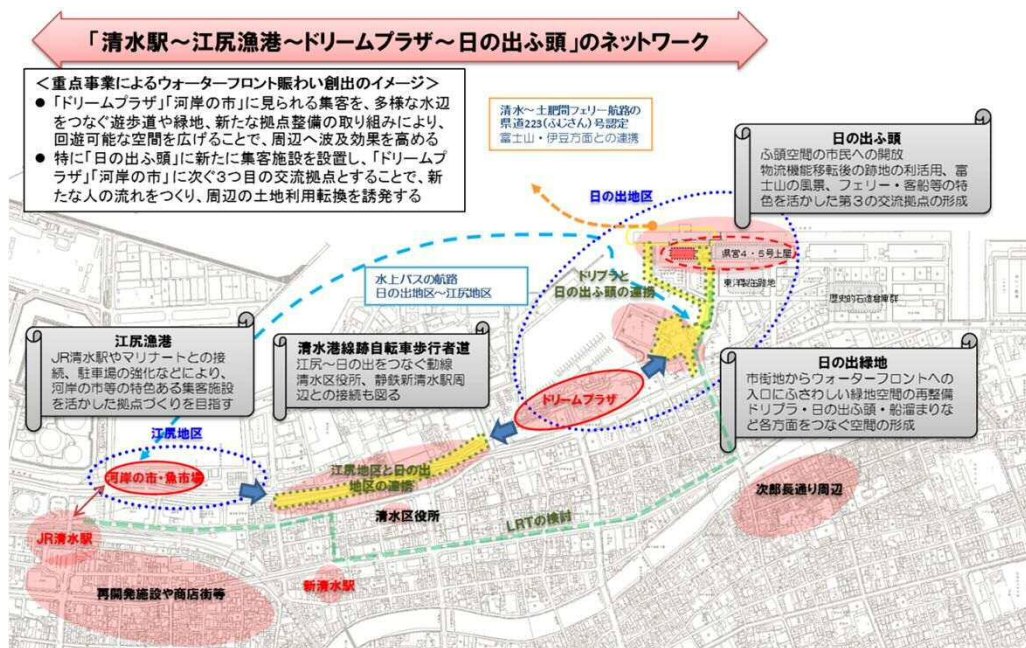
事業概要

清水都心ウォーターフロント活性化のための重点施策（「江尻～日の出地区」での交流空間の整備等）の具現化を図る。

- ・日の出ふ頭の交流拠点化に資する物流上屋の転用・活用可能性や、周辺の土地利用転換誘導方策の検討
- ・JR清水駅と江尻漁港区を結び集客施設の避難路機能強化と回遊性向上を図るペDESTリアンデッキの設計業務 **新規**

【期待される効果】

- ・清水都心ウォーターフロントの賑わい創出による地域活性化
官民関係者が連携し、臨港地区内の都市的土地利用転換を戦略的に推進することにより、清水都心地区における、ウォーターフロントとしての特色を活かした賑わい創出による地域活性化を目指す。



清水都心ウォーターフロントの取組イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (100%)	その他	
当初予算額	35,500	2,750	15,000	15,000	2,750
前年度予算額	4,000	2,000			2,000

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【拡充】

⑤清水港線跡自転車歩行者道賑わい創出事業

経済局、建設局

目的	平成19年度に策定し、平成20年度に県知事へ提言した「清水港ビジョン」の推進に向け、清水都心ウォーターフロントの回遊性や賑わい創出を図る。
----	---



事業概要	<p>平成25年度に実施した清水港線跡自転車歩行者道の環境、景観向上や、賑わい創出に向けたイベント等の社会実験を通じ、引き続き必要なソフト事業の実施や、利便性向上に向けた、ハード事業を経済局及び建設局が連携して実施する。</p> <p>① ソフト事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観向上に向けたソフト（植栽の管理、更新等）事業 ・定例的なイベント実施（軽トラ市等）等 <p>② ハード事業 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車歩行者道と市有地を一体的に活用するための車止め整備 ・植栽帯の環境改善整備 等
------	--



自転車歩行者道と市駐車を活用したイベント継続
(平成25年12月8日 第2回フリトラ市)



自転車歩行者道と市有地の一体的活用に向けた整備

植栽帯の整備、継続的管理・更新
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	12,650				12,650
前年度予算額	27,540	27,540			

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

【拡充】

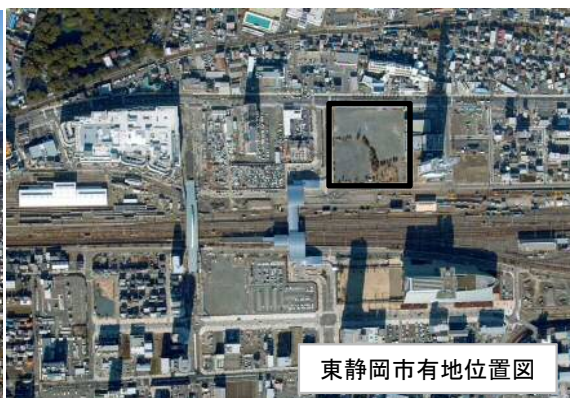
⑥東静岡駅地区市有地整備実現化可能性調査事業

企画局

目的	東静岡地区市有地（約2.5ha）の利活用を図るため、平成25年度に実施したオープンハウスの結果等を踏まえ、「文化の発信」、「賑わいの創出」、「防災機能の強化」に資する活用方策の検討を行う。
----	--



事業概要	<p>① 「文化の発信」・「賑わいの創出」・「防災機能の強化」を実現する機能の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例調査 同様の条件により建設された他都市事例を参考に、利用状況、経営状況、事業費等の検討を行う。 ・検討モデルの作成 方針に沿ったモデルを作成し、比較検討調査を行う。 <p>② 民間活力導入可能性の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手法検討 民間活力の導入に向け、PFIなどの手法について調査検討を行う。 ・手法評価 各手法について評価を行い、導入可能性の検討を行う。
------	---



平成24年 東静岡市有地活用コンペ 最優秀作品

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額	508				508

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑦東静岡駅周辺整備事業

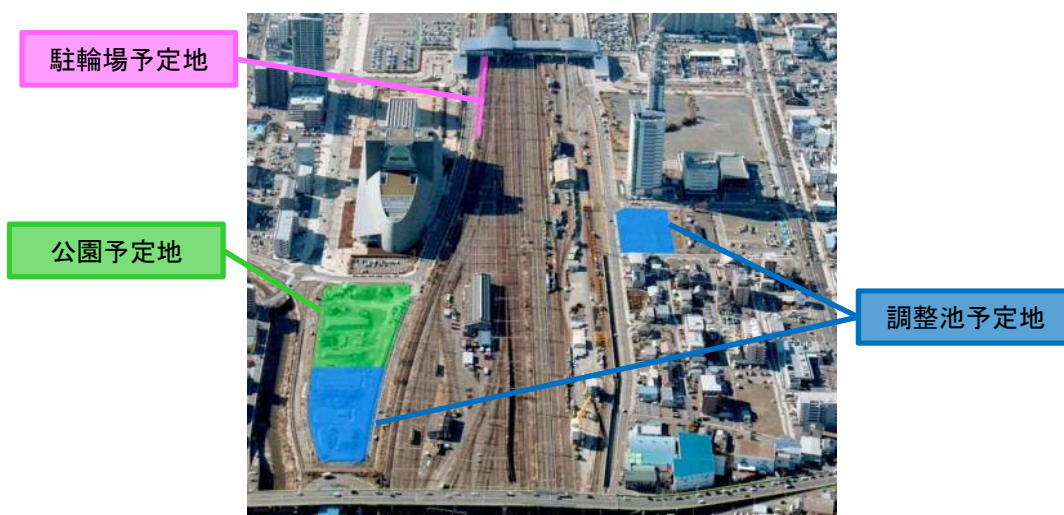
都市局

目的 静岡副都心として、魅力ある東静岡都市拠点地区の形成のための基盤整備の推進を図る。



事業概要	1 東静岡駅周辺土地区画整理事業	270,648千円
	(事業期間)平成5年度～27年度 (総事業費)490億円 (施行面積)50.5ha (平成26年度事業内容)画地確定測量等業務、道路修繕ほか	
事業概要	2 新都市拠点整備事業	696,826千円
	(事業終了年度)平成26年度 (平成26年度事業内容)公園・駅南口駐輪場 新規 調整池整備 ほか 【期待される効果】 ・拠点地区の形成 東静岡副都心としての拠点地区の形成が図られることで、 静岡都心・清水都心の魅力が更に向上する。	

公園・駐輪場・調整池整備予定地(長沼・池田地区)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4.5/10、5.5/10)	市債 (90%、95%)	その他	
当初予算額	967,474	312,725	358,900	143,073	152,776
前年度予算額	857,176	237,220	257,400	207,269	155,287

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑧安倍川駅周辺整備事業

都市局

目的

安倍川駅周辺の交通環境の改善を図るため、東西自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。



事業概要

(事業内容) 東西自由通路及び橋上駅舎改築、駅前広場整備、アクセス道路整備、駐輪場整備 ほか
 (事業期間) 自由通路及び駅舎改築：平成24～28年度（予定）
 (平成26年度事業内容)
 自由通路及び駅舎改築、アクセス道路用地取得、駅西口駐輪場整備 **新規** ほか

【事業に期待される効果】

- ・交通結節機能の強化
駅への円滑なアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。
- ・バリアフリー化の推進
バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。
- ・居住環境の整備
まちの安全性の向上と地域活動の活発化によって、良好な居住環境が整備される。



駅西口完成イメージ図



駅東口完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3.5/10、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,654,658	594,754	981,400		78,504
前年度予算額	474,733	177,500	236,200		61,033

V 都市基盤 2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり

⑨草薙駅周辺整備事業

都市局

目的

JR草薙駅施設のバリアフリー化及び駅北地区の市民の利便性向上を図る。



事業概要

(事業内容) (都) 草薙駅南北自由通路新設、橋上駅舎整備、北口駅前広場整備、南口駅前広場改修、
(都) 草薙駅北口通線整備、駐輪場整備 ほか
(事業期間) 自由通路及び駅舎整備：平成24～29年度
駅周辺整備：平成24～30年度
(平成26年度事業内容)
草薙駅仮跨線橋の設置、仮駅舎の建設、(都) 草薙駅北口通線用地取得、駐輪場用地取得、物件移転補償
エリアマネジメント検討支援 **新規** ほか

【事業に期待される効果】

・地域拠点の形成

地区の交通拠点である駅のバリアフリー化や、駅への円滑なアクセスを促す環境整備により、交通結節機能が向上し、静岡・清水両都心の機能を補完する役割をもつ地域拠点が形成される。



草薙駅周辺整備事業完成予想図

※完成予想図は現時点での案であり、今後変更されることがあります。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、5.5/10)	市債 (95%)	その他	
当初予算額	1,765,359	910,692	786,900	46	67,721
前年度予算額	577,370	301,925	238,900		36,545

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

①東名新インターチェンジ整備事業

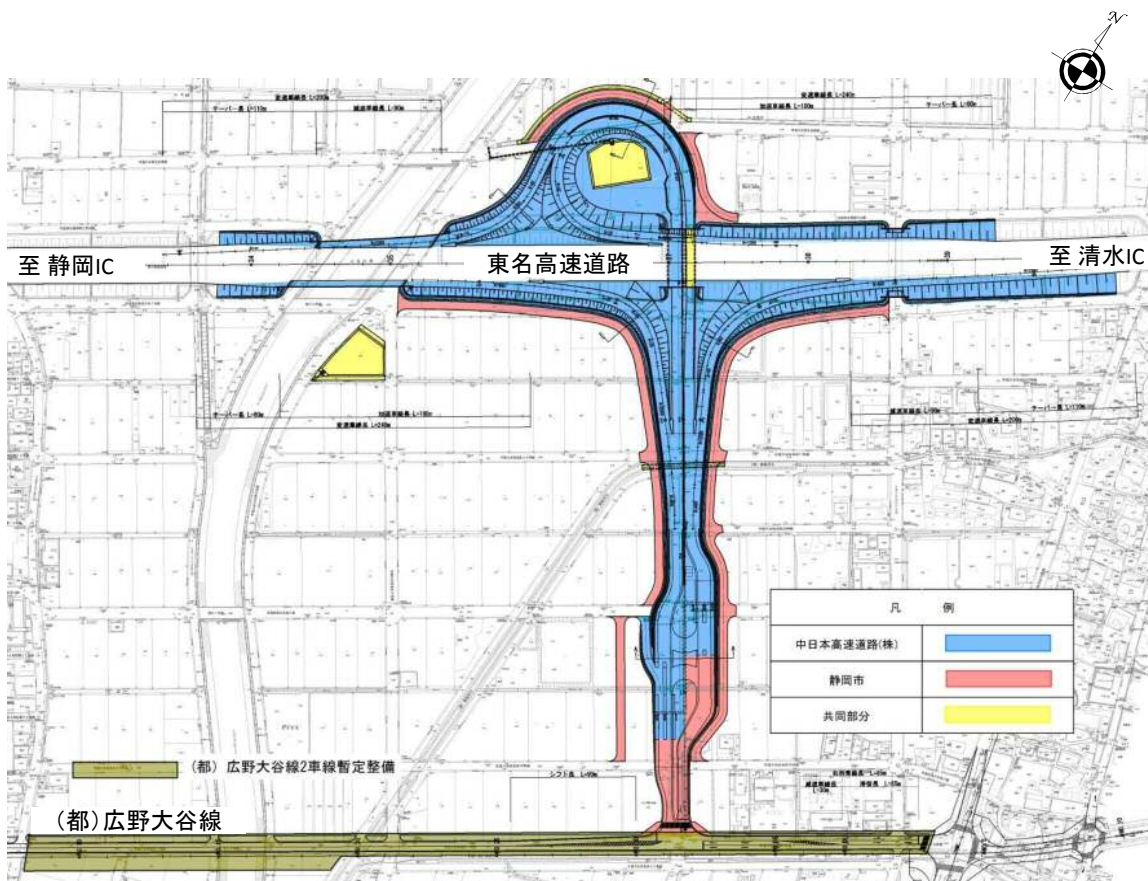
都市局

目的

東名静岡インターチェンジの利用交通量が飽和状態にあり、中心市街地、東静岡地区、日本平等の観光拠点への移動の円滑性が損なわれている。大谷・小鹿地区に新インターチェンジを開設することにより、交通を分散し、各地区へのアクセス性の向上、広域道路ネットワーク強化により地域活性化の実現を目的とする。

事業概要

平成29年度末の供用開始を目指し、インターチェンジ及びアクセス道路の測量、調査・設計、用地補償事務等を実施



新インターチェンジ及びアクセス道路整備計画図（案）

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	697,923	381,195	280,600	15,474	20,654
前年度予算額	470,000	258,500	190,300		21,200

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

②街路整備事業

建設局

目的

円滑な交通の確保及び安全で快適な都市生活の実現のため、街路整備を実施する。



事業概要

①葵区
 (都) 静岡駅賤機線(街路築造工事等)
 (都) 駒形井宮線(用地補償等)
 (都) 宮前岳美線(街路築造工事等)
 ほか
 (都) 宮前岳美線



②駿河区
 (都) 下大谷線(街路築造工事等)
 (都) 丸子池田線(用地補償等)
 (都) 静岡下島線(街路築造工事等)
 ほか
 (都) 丸子池田線



③清水区
 (都) 一里山長崎線(街路築造工事等)
 (都) 清水港三保線(用地補償等)
 (都) 山手線(街路築造工事等)
 ほか
 (都) 清水港三保線



【街路整備事業に期待される効果】

1 交通渋滞の緩和

自動車交通量と対応した道路ネットワークの整備により、渋滞の緩和や円滑な交通の確保が図られる。

2 自転車・歩行者の安全確保

自転車・歩行者道を整備することにより、車と分離されることから、道路利用者の安全性の向上が図られる。

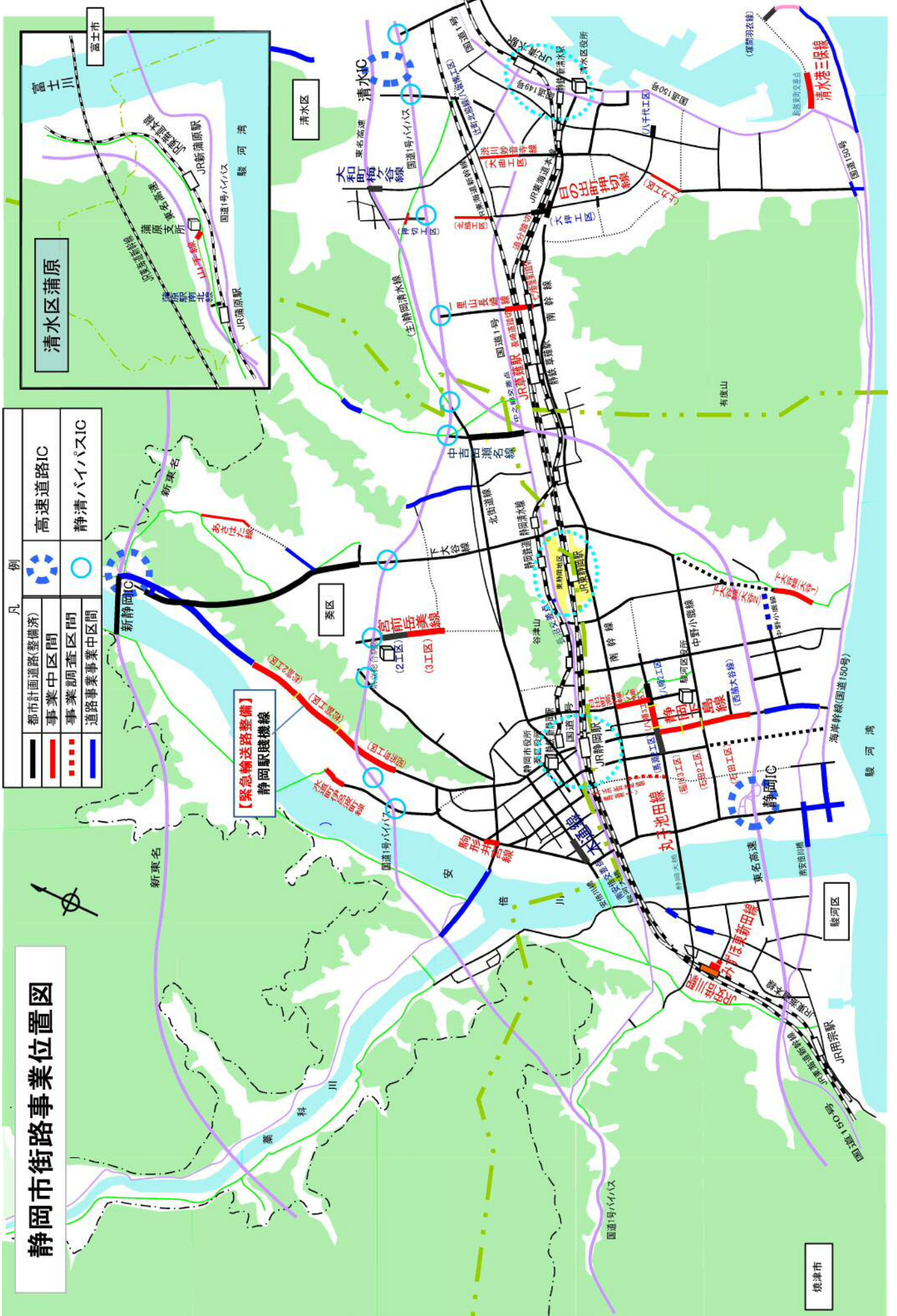
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	2,898,691 _(※)	1,244,525	1,327,500	109	326,557
前年度予算額	2,823,808	946,550	1,501,200	45	376,013

(※) 当初予算額に 緊急輸送路整備事業分 1路線 201,220千円 を含む。

静岡市街路事業位置図

凡 例	
■ 都市計画(道路整備済)	高速道路IC
■ 事業中区間	■ 静岡バイパスIC
■ 事業調査区間	
■ 道路事業事業中区間	



V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

③道路網の整備

建設局

目的	新東名高速道路、中部横断自動車道、(国)1号静岡バイパス、清水港などと連携した道路ネットワークを構築し、産業や観光を活性化するとともに、市内の渋滞解消や中山間地域(オクシズ)へのアクセス性を向上させる。
----	---



事業概要	1 (国)362号(羽鳥～安西・安西橋) 1,073,000千円 ・(国)1号静岡バイパス羽鳥ICフルインター化(※1)にあわせた整備
	2 (国)150号(静岡バイパス、久能拡幅) 301,000千円 ・渋滞対策及び清水港へのネットワーク強化
	3 (主)井川湖御幸線(下～松富上組ほか) 1,698,200千円 (主)山脇大谷線(大谷) (主)清水富士宮線(庵原～伊佐布) ・高規格幹線道路とのアクセス強化
	4 (国)1号、(国)52号の整備促進(国直轄道路事業負担金) 2,450,000千円 ・(国)1号静岡バイパス4車線化及び清水立体事業
	5 上記以外の国県道・市道の整備 5,265,644千円(※2)

(※1)フルインター化:上下線いずれも乗り降りできるインターチェンジにすること
(※2)うち 津波避難路整備事業分 下川原南土地区画1号線 35,000千円を含む。

【道路ネットワークの構築】

① 新東名高速道路及び中部横断自動車道(H29開通予定)とのアクセス

- ◆(主)井川湖御幸線(下～松富上組)
新静岡IC～静岡市街地の現道拡幅(現状2車線 ⇒ 4車線)
- ◆(主)清水富士宮線(庵原)
清水いはらIC～(国)1号静岡バイパス間のバイパス整備

② (国)1号静岡バイパスの4車線化及びそのアクセス強化

- ◆(国)1号静岡バイパスの4車線化
 - ・羽鳥IC～牧ヶ谷IC ⇒ H26供用予定(羽鳥ICフルインター化を含む)
 - ・鳥坂IC～千代田上土IC ⇒ H26供用予定
- ◆(国)362号(羽鳥～安西・安西橋)
安西橋の4車線化及び山崎地区のバイパス整備

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 <small>(2.2/10、1/3、4/10、1/2、5.5/10)</small>	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	10,787,844(※3)	2,546,219	7,810,900	42,799	387,926
前年度予算額	10,053,106	2,135,780	7,127,700	36	789,590

(※3) 当初予算額に 緊急輸送路整備事業分 6路線 2,978,300千円 を含む。

静岡市道路網計画図

(国)1号静岡バイパス 4車線化
 ・鳥坂IC～千代田上土IC ⇒ H26
 ・羽鳥IC～牧ヶ谷IC ⇒ H26
 ・牧ヶ谷IC～丸子IC ⇒ H30

【緊急輸送路整備】
 (主)井川湖御幸線
 4車線拡幅

【緊急輸送路整備】
 (主)清水富士宮線
 バイパス整備

【緊急輸送路整備】
 (国)362号
 (羽鳥～安西・安西橋)

【緊急輸送路整備】
 (国)150号
 (静岡バイパス)

(主)山脇大谷線
 (大谷)

【緊急輸送路整備】
 (国)150号
 (久能拡幅)

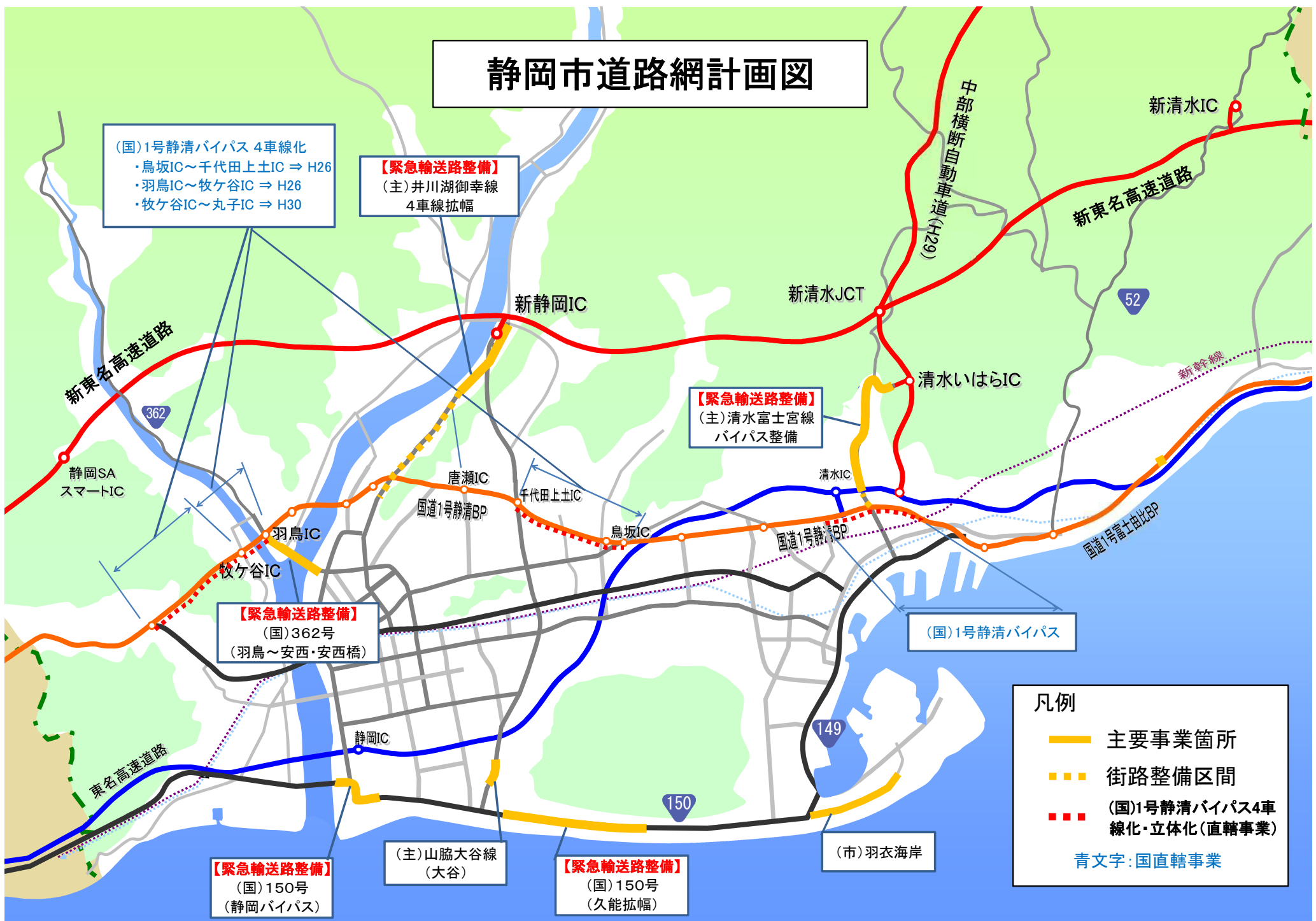
(市)羽衣海岸

(国)1号静岡バイパス

凡例

- 主要事業箇所
- - - 街路整備区間
- - - (国)1号静岡バイパス4車線化・立体化(直轄事業)

青文字: 国直轄事業



V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

④基幹公共交通 L R T 導入検討事業

都市局

目的

市民生活の豊かさの向上を目指し、誰もが安全・安心で便利・快適に移動できる交通ネットワークが構築された集約連携型都市構造の実現を図る。



事業概要

L R T 導入に向けた自動車交通量適正化の検討（静岡都心）、まちづくり計画との整合検討（清水地区）

【L R T 導入実現に期待される効果】

- ・ 交通ネットワークの構築
鉄道、バス、自転車、徒歩などの様々な交通システムが連続的・一体的に機能する交通ネットワークの構築により、効率的・効果的な都市経営、都市基盤整備が期待できる。
- ・ バリアフリー化の促進
超低床車両の導入により、施設のバリアフリーが促進され、高齢者等の移動機会の増加など、安全で利用しやすい交通環境が期待できる。
- ・ 都市の魅力向上
沿道開発の推進による定住人口の増加、シンボル性を活かした観光客を中心とした交流人口の増加により、都市の魅力向上や中心市街地の活性化が期待できる。



富山ライトレール(ポートラム)



富山市内環状線(セントラム)

富山市での導入事例

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	10,000	5,000			5,000
前年度予算額	25,000	12,500			12,500

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

⑤鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成

都市局

目的

誰もが安全で安心な都市空間の創出、公共交通の利用促進による便利で環境負荷の少ない交通体系の構築を目指す。



事業概要

JR用宗駅のエレベーター整備に係る経費の一部について、鉄道事業者に助成する。

【期待される効果】

- ・ 高齢者や障がい者等の公共交通機関の利用機会の増加
施設のバリアフリー化が図られることにより、高齢者や障がい者等の方の積極的な社会参画、公共交通の利用促進につながる。
- ・ 環境負荷の少ないまちの実現
自動車から公共交通への利用転換が図られることにより、環境負荷の少ない交通体系の構築につながる。



JR用宗駅

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	33,000				33,000
前年度予算額	52,500				52,500

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

【新規】

⑥ 自転車を活かしたまちみがき推進事業

都市局

目的	自転車に関する事業を効率的・効果的に展開できるよう、自転車利用に関する「総合的な計画」を策定し、「安心・安全」で「歩いて楽しいまち」の実現を図る。
----	---



事業概要	<p>自転車に関するハード・ソフト・マインドの3つの視点から、自転車を活かしたまちみがきを推進することを目的とし、庁内連携・官民連携を図り、市民・民間事業者・行政が一体となった自転車利用のあり方や、自転車関連施策の方向性などを総合的に示す計画の策定等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ハードインフラ（自転車利用環境の改善に関すること） ○ソフトインフラ（ルール・マナーの向上に関すること） ○マインド（自転車利用促進に関すること）
------	--



ハードインフラ: 自転車道ネットワーク整備



ソフトインフラ: 交通安全教室



マインド: レンタサイクル事業

各視点の取り組み（例）


（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	20,350	8,500			11,850
前年度予算額					

V 都市基盤 3 多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築

⑦自転車道ネットワーク整備事業

建設局

目的	自転車や歩行者が、安心して通行できる道路空間の提供
	
事業概要	<p>整備予定箇所の道路の現状（車道や歩道の幅）に応じた整備を進める</p> <p>平成26年度の主な整備予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（県）静岡草薙清水線（清水区御門台付近） ・（市）麻機街道線（葵区宮ヶ崎町付近）

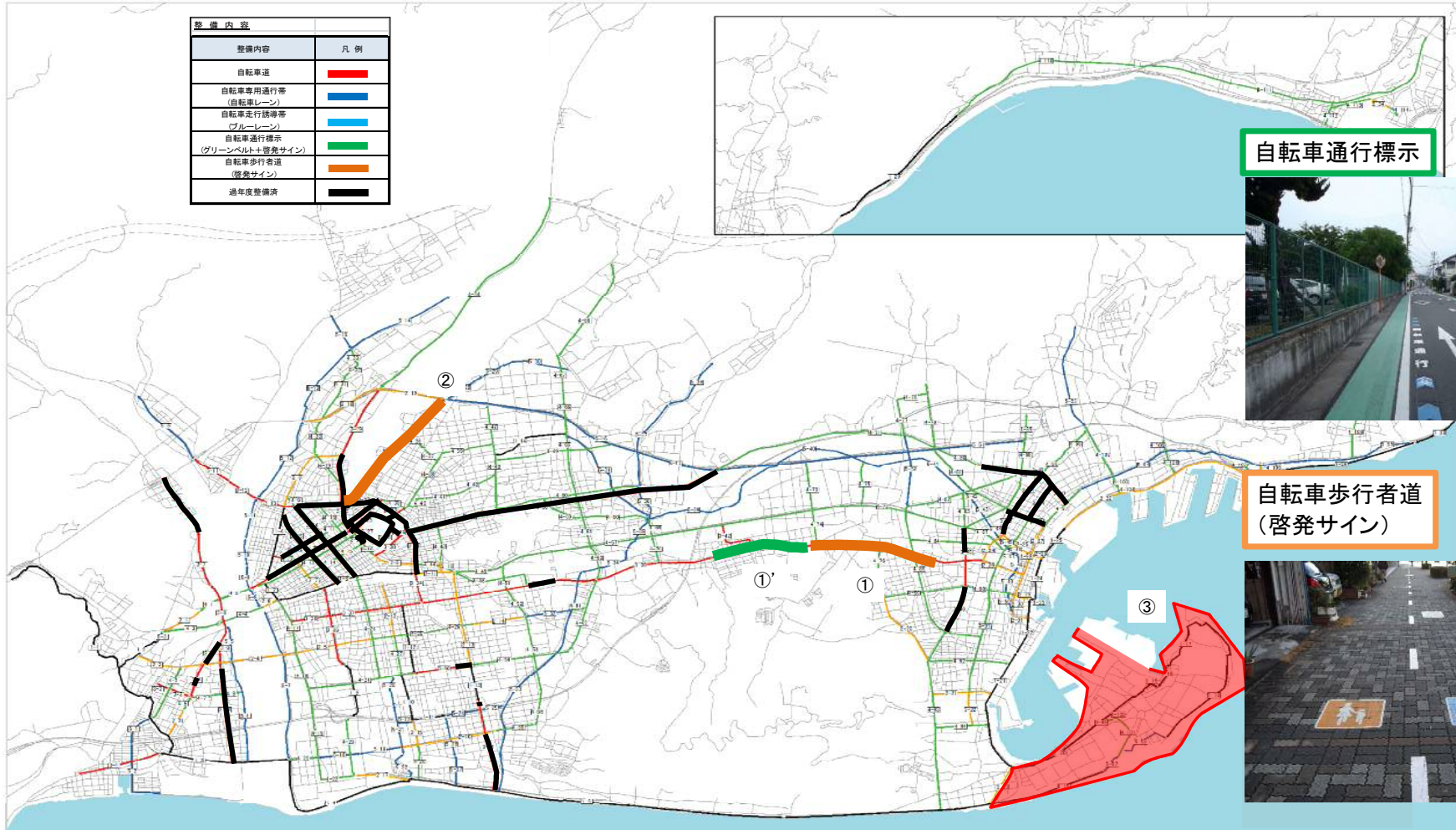


歩道上での自転車と歩行者の分離

幅のある歩道を、歩行者と自転車の通る位置が分かるように標示

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県補助金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	192,500	99,825	73,200	11,000	8,475
前年度予算額	171,800	86,515	63,400	14,500	7,385



整備内容	
整備内容	凡例
自転車道	■
自転車専用通行帯 (自転車レーン)	■
自転車走行誘導帯 (ブルーレーン)	■
自転車通行標示 (グリーンベルト+啓発サイン)	■
自転車歩行者道 (啓発サイン)	■
過年度整備済	■

自転車通行標示



自転車歩行者道
(啓発サイン)



市道				
No	工区	路線名	区間	延長 (m)
②	葵南	(市) 麻機街道線、(市) 浅間神社線		2,793

三保地区				
No	工区	路線名	区間	延長 (m)
③	-	三保地区自転車走行空間ネットワーク路線	-	未定

国県道				
No	工区	路線名	区間	延長 (m)
①	清水	(県) 静岡草薙清水線	一里山長崎1号線～桜橋付近	2,430
①'	清水	(県) 静岡草薙清水線(代替ルート)	県立美術館前駅～一里山長崎1号線	1,820

V 都市基盤 4 まちと支えあう山間地と海岸部の振興

【新規】

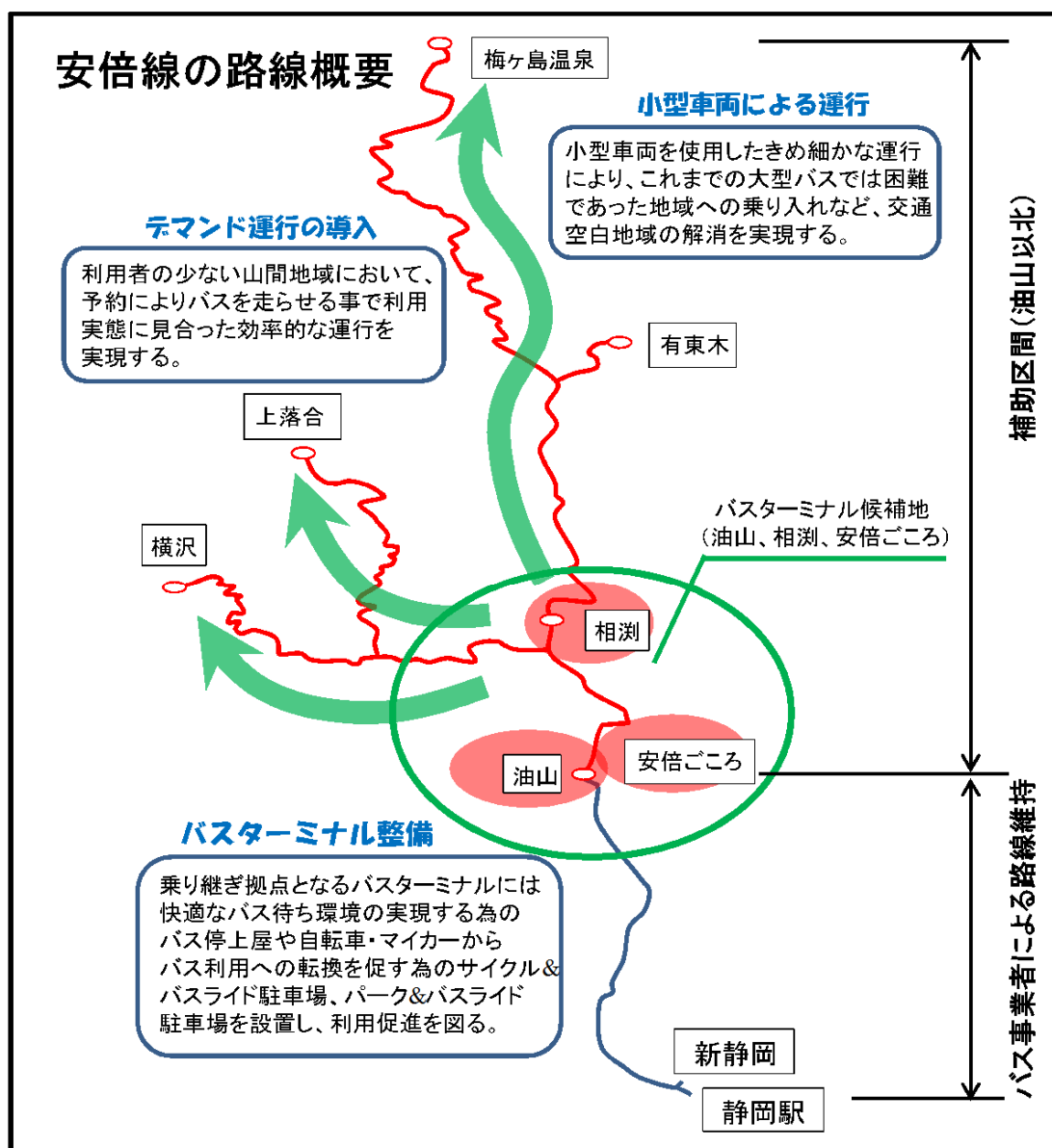
①安倍地区交通環境改善事業

都市局

目的	地域住民の移動利便向上と山間地バス路線の維持に要する補助金額の縮減を図る。
----	---------------------------------------



事業概要	調査委託にて安倍地区に適した効率的・効果的なバス運行形態を検討する。
------	------------------------------------



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,000				7,000
前年度予算額					

V 都市基盤 4 まちと支えあう山間地と海岸部の振興

②海岸保全施設整備事業

経済局

目的

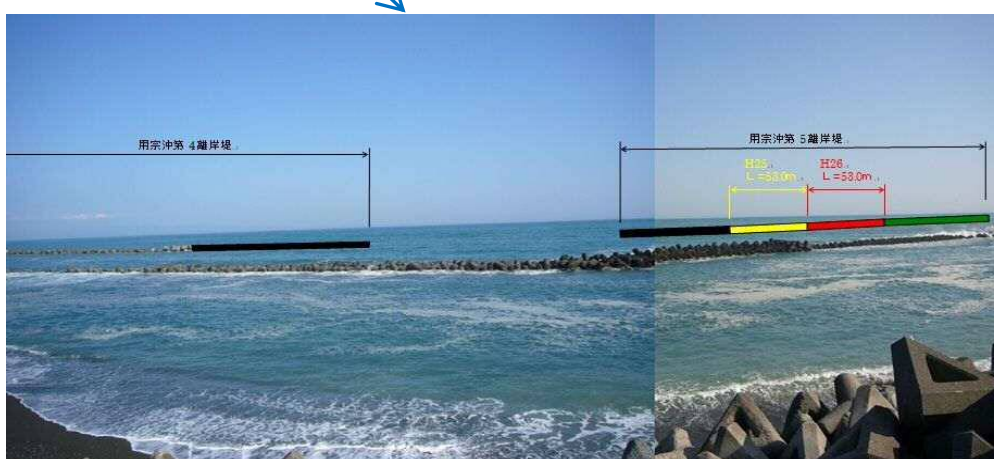
駿河湾岸海岸保全基本計画に基づき、漁港区域内の海岸保全区域を高潮等による被害から守る。

事業概要

・用宗沖第5離岸堤築造工事 L=53.0m



用宗沖離岸堤整備事業(全体図)



用宗沖離岸堤整備事業(第5離岸堤拡大図)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	203,900	101,000	90,900	4	11,996
前年度予算額	226,900	112,500	101,200	4	13,196

